

平成31年度

# 事業報告書

社会福祉法人 弥栄福社会

— 目 次 —

第1	法人本部	2
第2	第一種社会福祉事業	10
I	養護老人ホーム寿光苑	10
II	指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館	29
III	指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館	47
第3	第二種社会福祉事業	62
I	短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業	62
II	弥栄デイサービスセンター（通所介護事業）	65
III	弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業）	76
IV	弥栄ヘルパー（障がい福祉サービス事業）	85
第4	公益事業	88
I	ケアプランやさか（居宅介護支援事業）	88
II	高齢者等生活支援事業	94
1	日常生活援助事業	94
2	高齢者等安心生活支援事業	95
III	住宅型有料老人ホームの経営	97
IV	その他公益事業	98

社会福祉法人 弥栄福祉会 平成31年度 事業報告書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日

法人の基本理念「安全・信頼・継続」及び基本方針、職員行動指針を常に心がけて事業運営を進めた。

特別養護老人ホーム弥栄苑新館及び訪問介護事業を除く在宅事業については、前年度に続き厳しい一年であった。

新型コロナウイルスの拡大が心配されるなか、年度末を迎えた。

家族、特に女性が担うものとされていた介護を社会全体で支える、利用者が必要なサービスを自由に選べることなどを理念として、平成12年に創設された介護保険制度は20年が経過しようとしている。

創設当時課題であった老老介護から、多重介護、認知介護、ダブルケアなどに広がったように介護の実態は変化し、また、介護費用の大幅な伸びから介護保険財政の逼迫や、サービス提供側の慢性的な人手不足、過疎化、高齢化の進行など深刻な課題が山積し、そして、団塊の世代が75歳以上になり後期高齢者の割合が高くなることから、社会保障の給付と負担が増えることが予測される「2025年問題」が間近に迫っている。

そのようななか、介護が必要な状態になっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の実情に合った医療・介護・介護予防・住まい及び自立した日常生活の支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が進められているところであるが、当法人としても早急な構築を望むものである。

今後も、地域の人口減少が続くことなどから在宅事業は厳しさが増すことが予想されるところであるが、職員の協力を得ながら適正な人員配置など行って安定した経営を目指し、「地域包括ケアシステム」の一翼を担って地域の期待に応えなければならない。

## 第1 法人本部

### 1 法人の概要

法人の所在地	浜田市弥栄町長安本郷442番地2	代表者氏名	理事長 石橋正夫
法人認可年月日	昭和52年12月21日	設立登記年月日	昭和53年2月13日

### 2 法人の行う事業 (令和2年3月31日現在)

事業の種類	施設種別等	名称等	施設長等氏名	定員
社会福祉事業	・養護老人ホーム ・特別養護老人ホーム	養護老人ホーム寿光苑 特別養護老人ホーム弥栄苑本館 特別養護老人ホーム弥栄苑新館	小笠原 詞子 岩田 真美恵 岩田 真美恵	50名 30名 40名
	・老人短期入所事業 ・老人デイサービス事業 ・老人居宅介護等事業 ・障害福祉サービス事業	弥栄福祉会 弥栄苑事業所 弥栄デイサービスセンター 弥栄ヘルパーひだまり 弥栄ヘルパー	岩田 真美恵 金高 哲 金高 哲 金高 哲	6名 23名
公益事業	居宅介護支援事業	ケアプランやさか	島田 礼子	
	高齢者等生活支援事業	・日常生活援助事業 ・高齢者等安心生活支援事業	島田 礼子	
	住宅型有料老人ホームの経営	・住宅型有料老人ホーム	やさかやすらぎの家	岩田 真美恵 6名

### 3 役員・評議員等の状況（令和2年3月31日現在）

役職名	氏名	就任年月日(当初)	備考	役職名	氏名	就任年月日(当初)
理事長	石橋正夫	平14. 7. 22 平20. 3. 29(理事長)		評議員	伊藤晴子	平14. 3. 19
理事	小松原和則	平18. 3. 29		〃	王子幸子	平14. 3. 19
〃	徳田マスエ	平19. 4. 1		〃	大谷重信	平24. 3. 19
〃	永井典文	平22. 10. 6		〃	串崎利行	平26. 3. 19
〃	小笹定江	平22. 6. 1		〃	栗栖卓三	平18. 3. 19
〃	阪田誠嗣	平29. 6. 19		〃	古賀五之	平14. 3. 19
〃	小笠原詞子	令元. 6. 27		〃	日原政春	平28. 3. 19
監事	宅和保信	平22. 6. 1		〃	三浦正明	平29. 4. 1
〃	三浦義和	平29. 6. 19		〃	森川純子	平16. 3. 19

※理事・監事の任期は令和3年の定時評議員会まで

※評議員の任期は令和3年の定時評議員会まで

### 4 理事会開催状況

開催年月日	主な議事等
元. 5. 28	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専決事項の報告</li> <li>○ 平成30年度弥栄福祉社会事業報告について</li> <li>○ 平成30年度弥栄福祉社会決算について</li> <li>○ 平成31年度社会福祉事業区分第1次補正予算について</li> <li>○ 平成31年度公益事業区分第1次補正予算について</li> <li>○ 定時評議員会の開催について</li> <li>○ その他</li> </ul>
元. 6. 27	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事長の選定について</li> </ul>
元. 9. 27	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専決事項の報告</li> <li>○ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館運営規則の一部改正について</li> <li>○ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館運営規則の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会弥栄苑事業所運営規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄デイサービスセンター運営規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄ヘルパーひだまり運営規程の一部改正について</li> <li>○ 職員の給与に関する規則の一部改正について</li> <li>○ 職員の給与の支給に関する規程の一部改正について</li> <li>○ パートタイム労働者の給与の支給に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 積立資産の取崩について</li> <li>○ 平成31年度弥栄福祉社会社会福祉事業区分第2次補正予算について</li> <li>○ 平成31年度弥栄福祉社会公益事業区分第2次補正予算について</li> <li>○ 社会福祉法人弥栄福祉社会定款細則の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会事務委任規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会高齢者等生活支援事業実施規程の一部改正について</li> <li>○ その他</li> </ul>
元. 12. 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専決事項の報告</li> <li>○ 社会福祉法人弥栄福祉社会評議員会運営規程の一部改正について</li> <li>○ 社会福祉法人弥栄福祉社会理事会運営規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部改正について</li> <li>○ 平成31年度弥栄福祉社会社会福祉事業区分第3次補正予算について</li> <li>○ 平成31年度弥栄福祉社会公益事業区分第3次補正予算について</li> <li>○ 寿光苑食事サービス提供業務委託契約の更新について</li> <li>○ 特別養護老人ホーム弥栄苑及び弥栄デイサービスセンターの食事サービス提供業務の委託契約の更新について</li> <li>○ その他</li> </ul>

2. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専決事項の報告</li> <li>○ 平成31年度第4次補正予算における積立資産取崩の変更について</li> <li>○ 平成31年度社会福祉事業区分第4次補正予算について</li> <li>○ 平成31年度公益事業区分第4次補正予算について</li> <li>○ 職員の給与に関する規則の一部改正について</li> <li>○ 職員の給与の支給に関する規程の一部改正について</li> <li>○ パートタイム労働者等の給与に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 特別養護老人ホーム弥栄苑夜間警備員設置規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄デイサービスセンター運営規程の一部改正について</li> <li>○ 令和2年度弥栄福祉社会事業計画について（社会福祉事業）</li> <li>○ 令和2年度弥栄福祉社会事業計画について（公益事業）</li> <li>○ 積立資産の取り崩しについて（社会福祉事業）</li> <li>○ 令和2年度社会福祉事業区分予算について</li> <li>○ 令和2年度公益事業区分予算について</li> <li>○ ケアプランやさかさ運営規程の一部を改正する規程の制定について</li> <li>○ 職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 社会福祉法人弥栄福祉社会経理規則の一部改正について</li> <li>○ 社会福祉法人弥栄福祉社会予算管理規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会内部監査規程の制定について</li> <li>○ 人事異動及び人事記録に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 弥栄福祉社会職員の職制に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 職員の採用に関する規程の一部改正について</li> <li>○ 寿光苑入所者預り金品及び遺留金品取扱規程の一部改正について</li> <li>○ その他</li> </ul>
----------	---

## 5 評議員会開催状況

開催年月日	主な議事等
元. 6. 27	議案審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事及び監事の選任について</li> <li>○ 平成30年度計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動計算書）及び財産目録の承認について</li> </ul> その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成30年度事業報告について</li> </ul>

## 6 監事監査状況

開催年月日	監査内容
元. 5. 17 20 24	平成30年度監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業（寿光苑・弥栄苑）、第2種社会福祉事業、公益事業
元. 11. 19 11. 21 11. 26	平成31年4月～令和元年9月定期監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業（寿光苑・弥栄苑）、第2種社会福祉事業、公益事業

## 7 役員等研修

開催日	主催等	内容等	参加者	開催地
元 6. 26	浜田市社協	浜田市内社会福祉法人連絡会	理事長、島田	浜田市
元 7. 4	浜田市	法人指導監査説明会・役員研修（監事）	宅和監事、三浦監事、小笠原理事	浜田市
元 7. 4	浜田市	法人指導監査説明会・役員研修（理事）	理事長、小松原理事	浜田市
元 8. 27	島根県労働局	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	理事長	浜田市
元 10. 7	県社会福祉協議会	地域福祉推進セミナー	理事長、島田	松江市
元 10. 21	島根労働災害防止団体連絡協議会	島根労働局長安全衛生表彰	小笠原理事	松江市
元 11. 27	県社会福祉協議会	地域福祉推進セミナー	理事長	松江市
元 12. 6	県社会福祉施設経営者協議会	社会福祉法人理事研修会	理事長、小笠原理事	浜田市
元 12. 10	県社会福祉施設経営者協議会	社会福祉法人監事研修	宅和監事・三浦監事	浜田市
2. 3. 6	弥栄福祉会	弥栄デイサービスセンターの運営について	理事長、小笠原・阪田・小笹・徳田理事	弥栄苑

## 8 職員の健康管理

### (1) 安全衛生委員会の開催

職員の衛生管理と健康の保持増進を図り、快適な職場環境の形成を促進することを目的に、安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の安全衛生についての協議や職場の安全点検、次年度の活動計画の検討など行った。

### (2) 健康相談体制の整備

職員の心身の健康の保持増進のため、心理相談員資格を取得した看護師が毎月1回「健康相談の日」を設け相談に応じるとともに、随時相談を受け付け対応した。

### (3) 研修会の開催

法人全職員を対象に「健康で働くこと」を目的とした研修会を2回開催した。

- ① 6月20日…風船バレー
- ② 11月12日…メンタルヘルス

### (4) 職員の健康管理

浜田市では、職場の健康づくりの課題解決のため、健康づくり活動を積極的に行う事業所を応援する「はまだ健活事業所応援プロジェクト」事業が始まり、養護老人ホーム寿光苑が参加した。

### (5) 年次有給休暇の付与

平成31年度から、年間10日以上の子次有給休暇が付与される職員は、年5日間以上の年次有給休暇を取得しなければならなくなった。

対象の職員へ対し、年5日間の年次有給休暇を付与した。

(6) 島根労働局長安全衛生表彰

10月21日に開催された、令和元年度島根産業安全衛生大会において「労使協力して、労働安全衛生活動を活発に推進し、安全衛生水準が優秀で、改善のための取組が、他の模範である。」とのことで奨励賞を受賞した。

9 法人諸事業の総合的運営

(1) 管理者会の開催

各事業所の管理者等による管理者会を毎月1回開催し、円滑な事業運営のための状況把握と課題等の協議を行なった。

(2) 規則、規程等の見直し

消費税率の引き上げに伴う介護報酬の引き上げによる介護保険事業所運営規則・規程の一部改正、介護保険事業所に勤務する職員に対し更なる処遇改善を行うことを目的とした「特定処遇改善手当」が創設されたことに伴う規則・規程の一部改正、その他諸規程の見直しを行うとともに、次の規程を新たに制定した。

- ・ 弥栄福祉会内部監査規程

10 広報活動、事業経営の透明性の推進

広報活動として、広報誌「寿だより」「ひだまり」を発行した。

また、事業経営の透明性の推進としては、事業計画書、事業報告書、予算書、決算書、事業運営規程などを寿光苑及び弥栄苑の窓口に備え置き、閲覧に供するとともに、ホームページによる事業経営状況など情報の公表・発信を行った。

11 地域貢献活動（公益事業）

(1) 公益事業

高齢者等生活支援事業として、次の事業を実施した。

① 日常生活援助事業

自立と生活の質の確保を図り介護予防につなげることを目的に、介護保険対象外の事業として「訪問介護」「通所介護」「食事の提供」を行った。

② 高齢者等安心生活支援事業

孤立感を解消し、一人でも安心して生活できる生活環境を関係機関と共に確立することを目的に、次の事業を実施した。

ア 声かけ訪問

事業の対象者宅を介護支援専門員や訪問介護員が定期的に訪問し、声掛け・安否確認・状態把握等を行いながら、相談相手や顔なじみになることで、孤独感の解消を図る。

イ 支援員訪問

対象世帯の高齢者等から、体調の変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行う。

(2) 地域との連携

次の会議等へ参加し、地域との連携を深めた。

- ア 弥栄自治区防災連絡協議会
- イ 弥栄自治区高齢者福祉検討会
- ウ 「生涯学習と健康福祉の集い」実行委員会
- エ 地域ケア会議
- オ 弥栄地区支え合い協議体会議
- カ 浜田市第1層協議体会議

(3) 「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会」の設立・参加

広域的な社会福祉法人の連携・協働により地域公益活動へ取り組むことを目的とした「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会」が、11月21日に浜田市内34法人中23法人が参加し設立され当法人も参加した。

元年度事業は、次のとおりであった。

- ・ 地域における公益的な活動に関する情報共有
- ・ 生活支援・地域支援に関する情報共有
- ・ 次年度事業計画作成に向けた協議

(4) 寿光苑の活動

養護老人ホーム寿光苑では、食事提供日（寿亭）を設け、地域の希望者に対し有料で昼食を提供した。

また、職員による施設周辺の県道の清掃活動や、入所者による小学校児童が登下校する際の見守りを1月中旬まで行った。

(5) 介護保険事業所の活動

事業所から御部ダム付近までの市道沿いの空き缶拾いを行った。

## 12 職員の退職

平成31年度中の職員の退職は、次のとおりであった。

事業所名	正規職員		パート職員	備考
	定年退職	その他		
養護老人ホーム寿光苑	1人		1人	再雇用予定1人
特別養護老人ホーム弥栄苑	3人			再雇用予定3人
弥栄デイサービスセンター	1人	1人		再雇用予定2人
弥栄ヘルパーひだまり			1人	
合計	5人	1人	2人	

## 13 職員の採用等

平成31年度中の職員採用等については、次のように行った。

なお、令和2年4月1日採用等の予定者を含む。

(1) 採用

① 正規職員

令和2年4月1日付けで高卒者1人を採用し、「特別養護老人ホーム弥栄苑」へ配属することを決定した。

② パート職員



- ア 養護老人ホーム寿光苑
  - ・ 事務員 1人
- イ 特別養護老人ホーム弥栄苑
  - ・ 介護職員 1人

(2) パート職員から正規職員及び無期雇用契約職員への転換

① 正規職員への転換

ア パート職員から正規職員

- ・ 「ケアプランやさか」の職員1人が前年度末に定年退職したため、後任に「養護老人ホーム寿光苑」のパート職員を「ケアプランやさか」へ異動し正規職員へ転換した。
- ・ 「特別養護老人ホーム弥栄苑」の介護職員4人を令和2年4月1日付けで転換することを決定した。

イ 無期雇用契約職員から正規職員

「弥栄デイサービスセンター」の介護職員1人を令和2年4月1日付けで転換することを決定した。

② 無期雇用契約職員への転換

1年間の有期雇用契約の更新を5回行った職員から、無期雇用契約職員へ転換の申し出があった場合は、無期雇用契約を締結しなければならない制度が始まり、前年度に申し出があったパート職員8人を平成31年4月1日付けで転換した。

(3) 異動等

- ① 「弥栄デイサービスセンター」の正規職員1人を、平成31年4月1日付で「特別養護老人ホーム弥栄苑」へ異動した。
- ② 「弥栄デイサービスセンター」の正規職員1人を、令和元年11月1日付けで「弥栄ヘルパーひだまり」と兼務する異動を行った。

14 職員の状況 (令和2年4月1日現在)

単位：人

事業所等	職員数	内訳			平成31年4月1日現在の職員数	備考
		正規職員	パート職員	無期雇用契約職員		
法人本部	2(1)	1(1)	1		2(2)	内 再雇用1人 寿光苑兼任1人
寿光苑	22(1)	12(1)	9	1	23(2)	内 育児休業1人 本部兼任1人
弥栄苑	57(1)	32	22(1)	3	55	内 再雇用4人 訪問兼任1人 育児休業1人
弥栄デイサービスセンター	12(4)	5(3)	6(1)	1	11(1)	内 再雇用2人 訪問兼任1人
弥栄ヘルパーひだまり	11(5)	4(3)	5(2)	2	10(2)	内 再雇用1人 通所兼任1人 弥栄苑兼任1人
ケアプランやさか	3	2	1		3(1)	
合計	※2 101(6)	※2 52(4)	※2 42(2)	7	104(4)	

※1 ( )内は兼務職員数

※2 兼任分の重複を除く実数

15 苦情・相談受付内容及び解決結果

		寿光苑	弥栄苑 (本館・新館・短期入所)	弥栄デイサービスセンター	弥栄ヘルパーひだまり	弥栄ヘルパー	ケアプランやさか	合計
① 申出者	本人	0	0	0	1	1	0	2
	家族	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0	1
	計	1	0	0	1	1	0	3
② 内容	設備・備品関係	0	0	0	0	0	0	0
	職員の対応	0	0	0	1	1	0	2
	その他	1	0	0	0	0	0	1
	計	1	0	0	1	1	0	3
③ 結果	即日解決	0	0	0	0	0	0	0
	数日中に解決	0	0	0	1	1	0	2
	一ヶ月以内に解決	1	0	0	0	0	0	1
	三ヶ月以内に解決	0	0	0	0	0	0	0
	主訴確認不可	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	0	0	1	1	0	3

## 第2 第一種社会福祉事業

### I 養護老人ホーム寿光苑

#### 【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1 収入	・ 事務費収入対象入所率 98%	99.16%	A
2 支出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人材確保に向けた、一昨年からの取組み（積立金の取崩による確保困難な職種の雇用・育成）を引き続き行う。</li> <li>・ 昨年に続き、人手不足等への対応を含め、アウトソーシングや機械化について検討し、実施を試みる。</li> <li>・ 光熱水費削減に向けての取組みの継続</li> </ul>		A
			A
			A

※ 到達度説明 (以下、他の事業所分報告についても同じ。)

A 計画に対し、100%以上または計画を十分に上回った状態

B 同、80%以上100%未満または計画を達成した状態

C 同、50%以上80%未満または計画をほぼ達成した状態

D 同、50%未満または計画を大幅に下回った状態

#### 【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1 食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所者の日々の状態に留意し、健康や嗜好を考慮した献立を作成する。</li> <li>・ 入所者参加型の山菜採りやお菓子作りを実施する。</li> </ul>	・ 計画通り実施	A
		・ 計画通り実施	A
食事の詳細 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事摂取基準量 1400Kcal～2000Kcal</li> <li>・ 嗜好調査、残菜調査</li> <li>・ 栄養指導 (集団、個人)</li> </ul>		・ 栄養実績の通り	A
		・ 計画通り実施	A
2 排泄	・ 個々のアセスメントを行った上で、入所者の能力に応じた声掛け、ケア、用具の選定を行う。	・ 計画通り実施	A
3 入浴	・ 入所者の能力にあった方法で、残存機能を活かしたケアを行う。	・ 計画通り実施	A
	・ 入浴頻度 介助浴 2回/週、一般浴 3回/週 (夏期はシャワー毎日) 体調不良時は清拭	・ 計画通り実施	A

4 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嚥下機能、身体機能が維持できるよう毎朝、体操を実施</li> <li>・ 楽しみながら身体機能を維持できるよう苑内外のレクリエーション等に参加するよう働きかける。</li> <li>・ 外部講師による音楽療法の継続</li> <li>・ ラジオ体操・下肢機能訓練の継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
5 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所者の健康を生活の中でトータル的に維持できるように取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> </ul>	<p>A</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期受診、定期健康診断、予防接種等を実施。</li> <li>・ 入所直後、集団生活による精神的負担が緩和できるよう定期的に精神科診療を設け、精神科医との連携を図る。</li> <li>・ 入所者の心身の状態を医学的、看護学的観点からケアに結び付けられるよう各職種と連携する。</li> <li>・ 入所者、家族の希望時、看取りに取り組む。</li> <li>・ 癌による緩和ケアに取り組む。</li> <li>・ アドバンス・ケア・プランニング（これからの治療やケアに関する話し合い）に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 取組み（2人）</li> <li>・ 取組み（1人）</li> <li>・ 取組み（4人）</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
6 生活相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所者、家族が満足できるような関わりを持つ。目標値 アンケート結果満足度 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ アンケート結果・関連項目 97.1% ※1</li> </ul>	<p>A</p> <p>B</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所直後、生活になじめるような関わりを持つ。</li> <li>・ 入所者間でのトラブル等が解決できるような関わりをもつ。</li> <li>・ 自立した生活ができるような関わりをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
7 教養娯楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しみ、役割を生きがいにつなげる。目標値 アンケート結果満足度 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ アンケート結果・関連項目 ※2</li> </ul>	<p>A</p> <p>—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 興味があることを聞き取りし、実現できるように支援を行う。</li> <li>・ 内職、C棟レクリエーション、スポーツクラブ、カラオケクラブ、大相撲勝敗予想、山菜採り、お菓子作り、花・野菜作り、個人の趣味（囲碁、手芸、パズル、習字等）を継続する。</li> <li>・ 専用室での映面上映「気分転館」の継続。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施（詳細はクラブ、行事実施状況の通り）</li> <li>・ 計画通り実施</li> <li>・ 計画通り実施</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>

8 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護事故を防止する。目標 事故の予想を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故を想定した処遇計画をたて実施する・リスクマネジメント研修・点検（器具、コール）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
9 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災、震災、土砂災害、防犯など、現実的に避難できるような訓練を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>訓練（消防、震災、土砂、炊き出し、防犯）</li> <li>食中毒予防のため、入所者用冷蔵庫点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> <li>計画通り実施</li> </ul>	A A
10 苦情	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアの質の向上、満足度を把握し、職員教育に反映する。目標値 アンケート結果満足度 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> <li>関連項目アンケート結果 97.1%</li> </ul>	A B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情申し出</li> <li>アンケート（面会者、家族、入所者）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付 1件</li> <li>計画通り実施</li> </ul>	— A
11 家族連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族との情報交換を密にし、相談しやすい関係作りをする。目標値 アンケート結果満足度 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連項目アンケート結果 94.3%</li> </ul>	B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所時、「入所のしおり」に基づき丁寧に説明をする。</li> <li>入所者の心身の状況等、家族へ報告、連絡、相談をし、誠意ある対応に努める</li> <li>関係が希薄な家族や、連絡の取りにくい家族に対し齟齬が生じないよう措置機関と連携する。</li> <li>家族通信の発行、家族の集い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> <li>計画通り実施</li> <li>計画通り実施</li> <li>計画通り実施</li> </ul>	A A A A
12 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で生活していた入所者が、入所後、孤立せず地域に参加でき、役割や生きがいを感じられるよう取り組む。</li> <li>地域の方に対し食事提供日を設け、寿光苑を理解するきっかけ作りに取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> <li>栄養士部会開催の際に「寿亭」で昼食提供を実施。</li> </ul>	A B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事提供日「寿亭」</li> <li>「やさか風の里」交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回/月 2~4人來苑</li> <li>1回/週及び「寿屋台村」</li> </ul>	B A

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公民館事業等への協力及び参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大豆選別、いきいき教室、餅つきボランティア、おでかけ会、シニアスポーツ大会参加。</li> </ul>	A
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中学校、保育所交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校行事の見学、神楽訪問の受入れ</li> </ul>	A
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域企業との内職取組み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施</li> </ul>	A

(注) 施設評価アンケート集計に基づき、「満足」「やや満足」の回答数値割合を記載

※1 家族向けアンケート…25 ページ問 6-1

※2 入所者アンケート…満足度 (RS ウイルス流行によりアンケート未実施)

※3 家族向けアンケート…26 ページ問 10 (職員が丁寧に対応していますか)

※4 家族向けアンケート…27 ページ問 11 総合満足度

## 【人材育成】

### 1 研修

#### (1) 職場内研修

月	研修内容	実績	到達度
4月	感染教育	13 職場内研修状況 参照	A
5月	職員の腰痛予防		
6月	救急対応		
7月	チームワーク作り		
8月	高齢者虐待について、身体拘束・抑制について		
9月	職員のメンタルヘルスについて		
10月	高齢者虐待について、身体拘束・抑制について		
11月	感染教育		
12月	リスクマネジメント		
1月	人権、権利擁護について		
2月	看取りについて、緩和ケアについて		
3月	リスクマネジメント (マニュアルの見直し)		

(2) 職場外研修

研修区分	計 画	実績	到達度
第1種研修	キャリアパス対応・初任者 メンタルヘルス研修（セルフケア） クレーム対応研修	14職場外研修の状況参照	A
その他、行政及び当法人が加入の団体等が行う研修に参加する。			
第2種研修	介護支援専門員実務者研修		該当者 なし

2 プリセプターシップ

【新人職員等に業務遂行に必要な能力開発を上司に代わり先輩（プリセプター）が OJT（業務を通じ意図的、継続的に育成する）で推進するシステム。「プリセプター＝指導者」、  
「プリセプティ＝教えられる者」】

役割	研修内容	実績	到達度
プリセプター指導	1年を通じて座学、OJTにて実施。	2件	A
プリセプティ指導	1年を通じて指導計画に準じて実施。	2件	A

3 キャリア面接

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	4月～5月	計画通り実施	A

4 目標面接

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	4月～5月、2月～3月	計画通り実施	A

5 能力評価

対象	実施予定期間	実績	到達度
全職員	12月～1月	計画通り実施	A

【その他】

1 会議・委員会の開催

① 会議

名 称	開催計画	実 績	到達度
職員会議	1回／1ヶ月	計画通り実施	A
ケアカンファレンス	1回／1ヶ月	計画通り実施	A

② 委員会

名 称	開催計画	実 績	到達度
統括リスクマネジメント委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
感染食中毒予防対策委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
介護安全対策委員会	1回／1ヶ月	人数が集まらず未開催あり	B
身体拘束検討委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
給食委員会	1回／1ヶ月	計画通り実施	A
研修委員会	1回／1年	計画通り実施	A
防火管理委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防災対策委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防犯対策委員会	5月、10月	計画通り実施	A
編集委員会	6月、9月、11月	計画通り実施	A

③ 他の事業所と共催

名 称	開催計画	実 績	到達度
管理者会議	1回／1ヶ月	計画通り実施	A
看護職員会議	2～3回／1年	計画通り実施	A
安全衛生委員会	1回／1ヶ月	計画通り実施	A



【報告資料】

1 月別入退所及び入退院状況

単位：人

	月初人員	内障害者 加算人員	入退所		入院の状況	
			入所	退所	入院者実数	入院延日数
3月末	50					
4月	50	32	0	0	0	0
5月	50	33	0	0	1	18
6月	50	34	0	1	1	9
7月	49	33	1	0	2	16
8月	50	32	0	0	2	18
9月	50	35	0	2	3	25
10月	48	35	2	1	3	52
11月	49	35	0	0	2	37
12月	49	35	1	0	1	2
1月	50	35	0	0	2	28
2月	50	35	2	2	2	17
3月	50	35	2	2	2	14
月初平均	49.58	34.08	退所内訳： 特養転所3、死亡4（内苑で死亡4）、 入院による措置切れ1			

2 措置機関別入所状況（令和2年3月31日現在）

単位：人

措置(委託)者	男性	女性	計
浜田市	16	30	46
江津市	1	3	4
計	17	33	50

3 入所者要介護度等状況（令和2年3月31日現在）

単位：人

	要支援		要介護					自立	内障がい者 加算対象
	1	2	1	2	3	4	5		
男性	0	0	2	2	0	0	0	13	11
女性	0	2	0	2	0	1	1	27	25
小計	0	2	2	4	0	1	1	40	36
合計	2		8					40	36

4 介護保険サービス利用状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人

	訪問介護	通所介護・介護予防通所介護	福祉用具貸与 介護予防福祉用具貸与
男性	2	1	0
女性	4	4	3
計	6	5	3

5 入所者年齢階層別状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人、歳

	65歳未満	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	計	平均年齢	最低年齢	最高年齢
男性	0	1	8	6	2	17	80.2	68	93
女性	0	1	5	14	13	33	86.6	68	96
計	0	2	13	20	15	50	84.4	—	—

6 日常生活動作及び精神の状況 (令和2年3月31日現在)

歩行	自立		着脱	自立		身体障害	視覚障害							
		13			30			1						
	杖	9		一部	11		聴覚・平衡機能障害	0						
	シルバーカー	11		全介助	9		音声・言語・咀嚼機能障害	1						
	歩行器	13		自立	31		肢体不自由	6						
	車椅子	4		一部	3		内臓機能等の疾患による内部障害	2						
				全介助	2		知的障害	8						
排泄	日間	便所	食事	見守り指示	14	精神障害	統合失調症	5						
									自立	36	自立	24	そううつ病	1
									一部	2	一部	8	うつ病	2
		全介助		0	全介助		17	神経症	2					
		トイレ		入浴	見守り		1	適応障害	0					
										自立	6	自立	30	その他
	一部		3			一部				10	軽度	2		
	夜間	便所	洗濯	全介助	10	認知症	中度	14						
									自立	36	自立	10	重度	5
									一部	2	一部	6	アルコール依存症	2
		トイレ		居室掃除	全介助		34	爪切り介助	34					
										自立	6	口腔清潔介助	12	
一部										2	洗面全介助	4		
居室	全(オムツ)	2	爪切り介助	34										
						洗面全介助	4							
						水補	23							
						尿とりパット	20							
尿器	0													

※ 精神障害、身体障害の数値は重複記載

## 7 栄養実績

(単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	食塩相当量 (g)
1日当たりの 平均必要量	1,614	57.6	600	10.2	(上限値) 7.5
年間平均 給与栄養量	1,643	60.2	618	8.5	8.0
(単位)	ビタミンA (μg)	ビタミンB <sub>1</sub> (mg)	ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
1日当たりの 平均必要量	555	0.88	1.05	100	18
年間平均 給与栄養量	729	1.36	1.30	124	11.9

※ 令和2年3月31日時点での入所者状況に基づく平均必要量（常食）

- 入居者50人中約20～15人は皿に盛りつけたものをお盆にとっていくスタイルのため、実際の献立量を摂取しているわけではない。また、盛り付けをしている入居者でも女性数名は小盛りでの提供希望があり、基準よりも少ない摂取量になっている。  
以上のことから栄養実績よりも栄養摂取量は低いと思われる。入居者によっては食事に極端な偏りがあり、食事の際に嫌いなものも食べるように声かけを行うなどの対策をとっているが個々の体調や嗜好もあるため強制はしていない。
- 今年度は前年度に達成できなかった鉄分や食物繊維を意識した献立にしたが達成できなかった。食物繊維は野菜類に多く、取り入れる量を増やしてみたが残菜が多くなってしまい、著しい増加とはならなかった。鉄分は食物だけの栄養素では達成が難しいため鉄分配合のヨーグルトを取り入れたが平均必要量を達成することはできなかった。
- ビタミン類は栄養補強食品を使用している。

## 8 特別食等の状況（令和2年3月31日現在）

種別		人数	種別	人数
糖尿	1,400kcal	3	塩分制限	5
	1,500kcal	0	タンパク質制限	1
	1,600kcal	1	カリウム制限	0
	2,400kcal	1	代替（肉、青魚禁等）	3

## 9 地産地消の状況

給食の安定供給に欠かせない食材の調達は、危機管理という視点からも給食業務を委託している事業者の重要な問題であるが、当法人の意向を理解の上、弥栄町産食材を次とおり使用したこと。

年間購入額

米 1,232,915円 野菜類 312,450円 全体割合 11.8%

## 10 ヒヤリ・ハット&事故報告書

### (1) 種類別報告件数

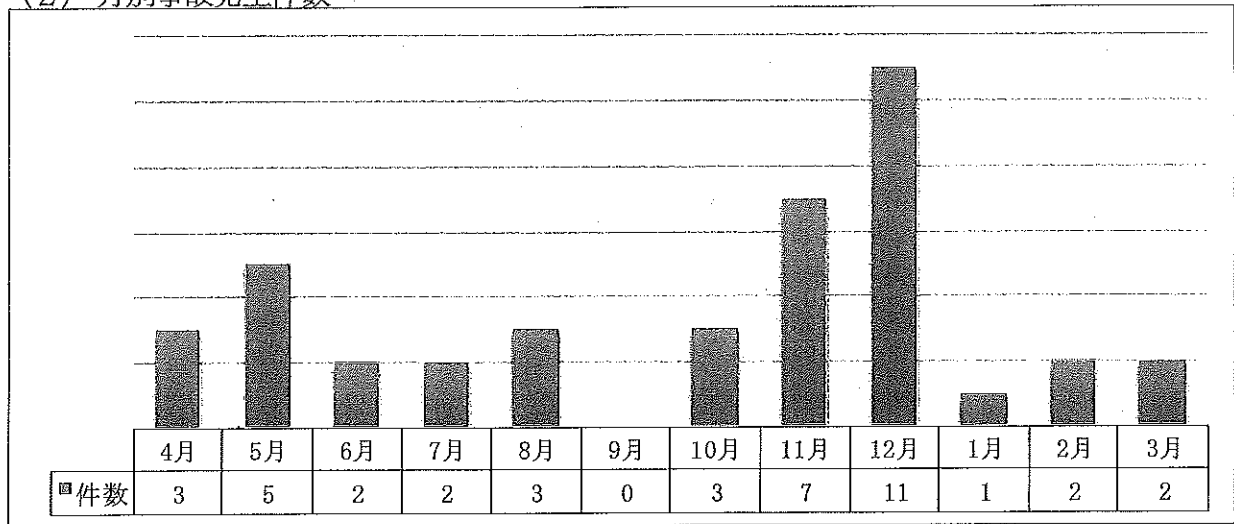
#### ① ヒヤリ・ハット

種類	転倒	転落	誤薬	ずり落ち	裂傷	離苑	暴力	トラブル	その他	計
件数	5	1	1	1	1	0	0	0	0	9

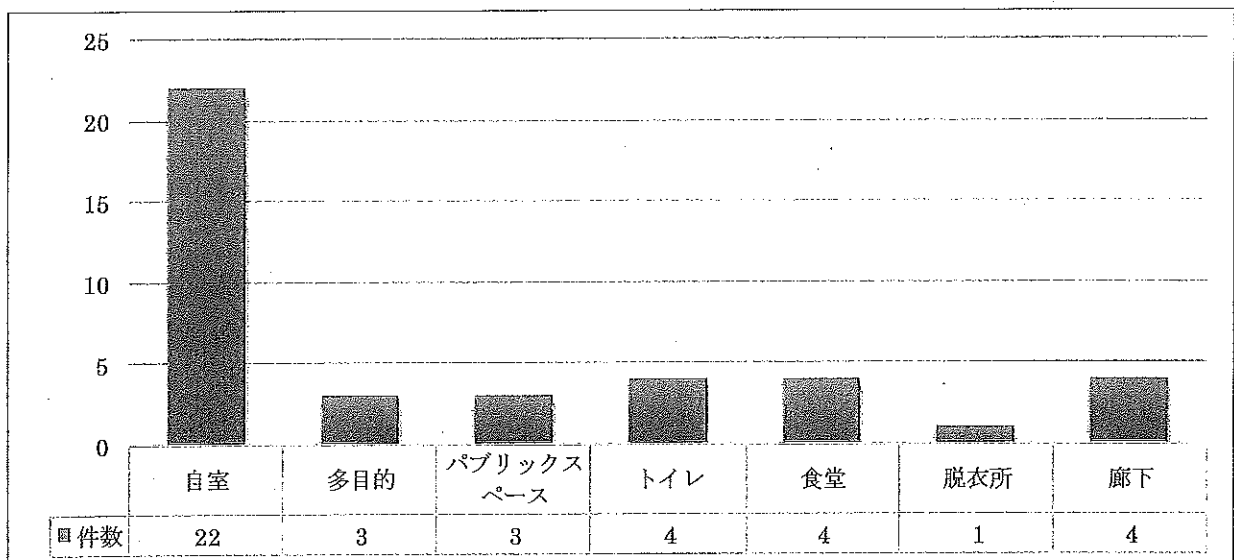
#### ② 事故

種類	転倒	しりもち	誤薬	ずり落ち	骨折	転落	窒息	その他	計
件数	26	9	0	3	1	1	1	0	41

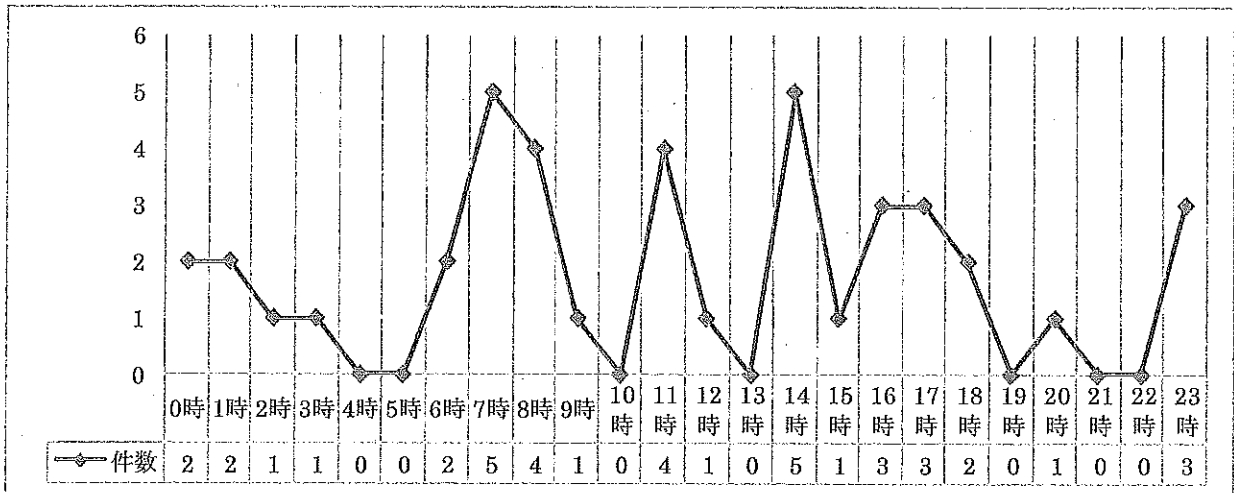
### (2) 月別事故発生件数



### (3) 場所別事故発生件数



(4) 時間別事故発生件数



(5) 自立度、認知症別事故発生件数

障がい者	認知症								
	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
自立									0
J-1	3								3
J-2	7								7
A-1	7	1		7	1				16
A-2	1	1	1	7					10
B-1	1	1		1	1				3
B-2									1
C-1							1		1
C-2									0
計	19	3	1	15	2	0	1	0	41

〔障がい者高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）判定基準〕

(注2) 以下、この基準は後述の他事業所分においても使用のため参照すること。

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。 1 交通機関等を利用して外出する。 2 隣近所なら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない。 1 介助により外出し、日中もほとんどベッドから離れて生活している。 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。 1 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1 自力で寝返りをうつ。 2 自力では寝返りもうたない。

〔認知症高齢者の日常生活自立度判定基準〕

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している。	
II	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
IIa	家庭外で上記IIの状態が見られる。	度々道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
IIb	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
IIIa	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
IIIb	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIIIaに同じ
IV	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIaに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

<評価>

- ・ 同一入居者による転倒が多く発生している。体調不良前後に転倒が続くことがある。
- ・ 時間別では7時・11時・14時が多く、食事のため食堂へ移動が始まる時間帯に多く発生している。場所は自室が多い。

<今後の対策>

- ・ 転倒の多い入居者には居室環境の整備等、その都度、対策を検討・実施している。
- ・ 医師からの勧めで、昨年から1日に2回のラジオ体操及び下肢機能訓練を毎日実施しており、一定の効果が現れているため今後も継続していく。  
参加に消極的な入居者へも声掛けを行っていく。

# 11 行事实施状況

月	日	行 事 等	月	日	行 事 等	月	日	行 事 等
4月3日		気分転館	8月23日		寿屋台村	12月17日		音楽療法
4月4日		C棟レクリエーション	8月25日		家族の集い			クリスマス会
		希望外出(いちご狩り)	8月28日		入居者健康診断	12月27日		C棟レクリエーション
4月5日		不在者投票	9月3日		ふるさと訪問			輪投大会
4月8日		花見ドライブ	9月4日		三隅町民生委員訪問	1月6日		新年会
4月9日		花見ドライブ			カラオケクラブ	1月8日		カラオケクラブ
4月10日		カラオケクラブ	9月5日		C棟レクリエーション	1月10日		C棟レクリエーション
4月16日		音楽療法	9月7日		小・中学校合同運動会見学	1月11日		鏡開き
4月18日		C棟レクリエーション	9月9日		弥栄町民生委員訪問	1月15日		気分転館
4月19日		全体会議	9月11日		生け花クラブ	1月16日		全体会議
4月26日		輪投大会	9月12日		シニアスポーツ大会			輪投大会
5月2日		C棟レクリエーション	9月13日		寿光苑敬老会	1月21日		音楽療法
5月8日		カラオケクラブ	9月17日		音楽療法	1月22日		希望外出(うどん)
5月15日		気分転館	9月19日		輪投大会			スポーツクラブ
5月16日		C棟レクリエーション			震災訓練	1月24日		C棟レクリエーション
5月21日		音楽療法			全体会議	2月3日		節分
5月22日		輪投大会	9月20日		気分転館			出張理髪
5月23日		全体会議	9月21日		生け花クラブ	2月6日		C棟レクリエーション
5月24日		炊き出し訓練	9月23日		自治区敬老会(台風のため中止)	2月12日		カラオケクラブ
5月31日		日帰り旅行(いこいの村しまね)	9月26日		C棟レクリエーション	2月14日		全体会議
6月4日		まき作り	9月25日		スポーツクラブ			輪投大会
6月5日		希望外出(回転寿司)	9月30日		出張理髪	2月18日		音楽療法
6月6日		C棟レクリエーション	10月1日		お菓子作り	2月20日		C棟レクリエーション
6月11日		ショッピング	10月3日		C棟レクリエーション	2月21日		特別メニュー(鍋)
6月12日		希望外出(回転寿司)	10月15日		音楽療法	2月24日		気分転館
		カラオケクラブ	10月17日		C棟レクリエーション	3月5日		C棟レクリエーション
6月18日		音楽療法			気分転館	3月9日		全体会議
6月19日		気分転館	10月22日		全体会議	3月11日		カラオケクラブ
6月20日		C棟レクリエーション			輪投大会	3月12日		桜餅作り
7月3日		C棟レクリエーション	10月23日		カラオケクラブ	3月17日		音楽療法(感染症のため中止)
7月10日		カラオケクラブ	10月25日		日帰り旅行(きんたの里)	3月18日		スポーツクラブ(Ⅱ)
7月15日		気分転館	11月1日		安城保育園神楽訪問	3月19日		C棟レクリエーション(Ⅱ)
7月16日		音楽療法	11月6日		カラオケクラブ			輪投大会(Ⅱ)
7月17日		ショッピング	11月7日		C棟レクリエーション	3月23日		希望外出(いちご狩り)(Ⅱ)
7月18日		不在者投票	11月15日		輪投大会	3月25日		気分転館(Ⅱ)
		輪投大会	11月17日		安城公民館祭り	3月30日		出張理髪(Ⅱ)
7月19日		特別メニュー(バイキング)	11月18日		ショッピング(参加者体調不良のため中止)			
7月24日		C棟レクリエーション	11月19日		音楽療法			
		スポーツクラブ	11月21日		C棟レクリエーション			
7月25日		全体会議	11月22日		気分転館			
7月29日		出張理髪			全体会議			
8月1日		C棟レクリエーション	11月23日		特別メニュー(にぎり寿司)			
8月7日		カラオケクラブ	11月27日		スポーツクラブ			
8月9日		盆団子作り	12月4日		カラオケクラブ			
8月13日		気分転館	12月5日		C棟レクリエーション			
8月15日		C棟レクリエーション	12月9日		出張理髪			
8月16日		全体会議	12月11日		餅つき			
8月20日		音楽療法	12月12日		気分転館			
8月21日		スポーツクラブ	12月16日		全体会議			

## 12 職場内研修状況

開催月	研修テーマ	講師等	参加人数
4月	感染教育	田中	15
	震災訓練	小笠原詞	15
	復命研修・高齢者虐待について	近藤真	15
5月	防犯訓練	小笠原詞	12
6月	救急対応	市木	9
	消防訓練	浜田消防	16
7月	職員の腰痛予防	近藤真	10
	復命研修・糖尿病の食事について	三浦美	9
	チームワークについて	櫻田	9
8月	高齢者虐待・身体拘束・抑制について	佐々木	8
9月	震災訓練	田中美	18
	防犯訓練	浜田警察	15
	職員のメンタルヘルスについて	山崎真	12
10月	消防訓練	浜田消防	15
	高齢者虐待について	石津	9
11月	感染教育	田中智	14
	土砂災害訓練	田中美	14
12月	復命研修・罪を犯した人に携わる福祉関係者のための研修会	櫻田	11
		山崎真	11
	復命研修・人権を考える集い	三浦孝	11
	リスクマネジメント研修		
1月	人権・権利擁護について	田中美	11
2月	看取り研修	小笠原詞	10
3月	マニュアルの見直し	介護安全対策委員会	11



13 職場外研修の状況

開催日	主催	研修・会議名	参加者	開催地
5月23日	浜田医療センター	糖尿病の食事について	三浦美	浜田
7月5日	浜田消防署	普通救命講習	佐々木	浜田
7月12日	県老施協	島根県老人福祉施設協議会第1回総会	小笠原諒	松江
7月18日	浜田医療センター	麻薬について	家戸	浜田
7月23日	県老施協	やる気を引き出す研修会	近藤真	出雲
8月5日	県老施協	生きるを支える看取り介護	櫻田	松江
8月21日	県老施協	やる気を引き出す研修会	近藤真	出雲
9月11日	県老施協	やる気を引き出す研修会	近藤真	出雲
8月31日	看護研修センター	暮らしの場で働く看護職が考えるべきリスク	家戸	松江
9月5日	浜田圏域老施協	介護員部会	櫻田	浜田
9月27日	浜田圏域老施協	栄養士・調理師部会	三浦美	浜田
9月27日	支え合い協議体	認知症サポーター育成講座	山崎沙 近藤真 市木 今谷 小笠原諒	浜田
10月11日	県老施協	研修大会	三浦孝 小笠原諒 佐々木	松江
10月29日	県老施協	養護老人ホーム部会	石津	出雲
11月17日	弥栄自治区人権・ 同和教育推進協議 会	人権を考えるつどい	山崎真	浜田
11月25日	浜田圏域老施協	生活相談員部会(養護・ケアハウス)	石津 山崎定	浜田
12月1日	全国経理教育部会	社会福祉会計簿記認定試験	佐々木	広島
12月9日	県社協	罪を犯した人に携わる福祉関係者のための研 修会	櫻田	松江
1月16日	浜田市	収入申告に関する研修会	小笠原諒 佐々木	浜田
1月26日	社会福祉振興・試 験センター	介護福祉士試験(資格取得)	石津	松江

#### 14 令和元年度家族向け施設評価アンケート集計結果

調査期間：2019年7月23日～8月18日

回収率：79.5% (回収35枚/配布44枚)

※ 集計結果の単位は%で、小数点以下2位までを四捨五入して小数点1位までを表示しているため、合計が100%にならないところがあります。

##### ■施設の基本理念、基本方針について

問1：施設の基本理念「安全・信頼・継続」を知っていますか。

問1	知っている	知らない
	74.3	25.7

##### ■施設サービスの内容について

問2：施設へ入所する時の情報は十分提供されていきましたか。該当件数0件

問2	はい	いいえ	無回答
	0.0	0.0	0.0

問3：施設の年間行事予定などの事業計画を知っていますか。

問3	はい	いいえ	無回答
	57.1	34.3	8.6

問4：現在、通帳を施設に預けていますか。

問4	はい	いいえ	無回答
	40.0	57.1	2.9

問5：「預けている」と回答された方で、預けた現金等についての説明に満足していますか。

問5	満足	不満	無回答
	85.7	7.1	7.1

「満足していない」と回答された方は理由をお書き下さい。

(通帳からお金を出す時、金額を知らせて下さい)

問6：自立支援計画書（個別ケア）について

問6-1 計画の説明、内容に満足していますか	満足	不満	わからない	無回答
	97.1	0.0	0.0	2.9
問6-2 計画は本人、家族の意向が取り入れられていますか	はい	いいえ	わからない	無回答
	88.6	0.0	11.4	0.0

問7：日常サービス内容について

食事について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.6	14.3	0.0	0.0	8.6	8.6
入浴の回数、時間について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.6	17.1	0.0	0.0	8.6	5.7

トイレ等の介助の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	57.1	11.4	0.0	0.0	20.0	11.4
自由時間、趣味等の活動について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	57.1	22.9	2.9	0.0	11.4	5.7
体調への日常配慮について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	71.4	14.3	2.9	0.0	8.6	2.7
病気、怪我の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	80.0	8.6	0.0	0.0	8.6	2.7

問8：施設空間について

施設の快適さ（清潔、明るさ、温度）	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	65.7	20.0	0.0	0.0	2.7	11.4
施設の中で危険だと思える場所がありますか	ある	なし		わからない		無回答
	0.0	31.4		62.9		5.7

問9：施設と家族の連携・交流について

入所者の様子、情報提供について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	77.1	11.4	2.7	0.0	2.7	5.7
広報誌（寿だより）について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	82.9	11.4	0.0	0.0	0.0	5.7
家族の相談に応じていますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	77.1	14.2	0.0	0.0	0.0	8.6

問10：職員の対応について

入所者のプライバシーの配慮	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	77.1	17.1	0.0	0.0	2.7	2.7
入所者個々の尊重について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	68.6	20.0	0.0	0.0	5.7	5.7
職員が丁寧に対応していますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	85.7	11.4	0.0	0.0	0.0	2.7
不満、要望を聞く体制について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	74.3	14.3	2.7	0.0	5.7	2.7

問11：総合満足度

今の施設を利用して満足ですか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	80.0	14.3	0.0	0.0	0.0	5.7

問12： 自由記載（問6～問11までで不満、やや不満と回答された方はここに理由をお書きください。）

※ 個人が特定されるような内容については記載しておりません。

- 1) 日々の感謝をしています。有りがとうございます。ネコちゃんがいるんですね。良いことですね。  
→ 以前の猫（クロ）が一生を終えましたので今年の2月に新しい猫（モカ）を迎えました。
- 2) 話を聞いてくれる方がほしい。入所者さんの中で仲良しの人がいるのか。本人は物がなくなる、食べ物をおなかいっぱい食べたいと、わがまま（不満をこぼして）が多い時、どのように対処されているのか？身内がなだめても本人が納得しません。  
→ 個人が特定できませんので仲良しの方がおられるかわかりませんが、「物がなくなった」と言われる時は職員と一緒に探します。ほとんどは、本人の思い違いで室内のタンスなどにあることが多いです。「おなかいっぱい食べたい」と言われる場合ですが、制限している理由の多くは病気を悪化させないため医師の指示によるものです。ご本人に制限の必要性を話します。全て制限があるわけではなく、行事食（敬老会、交流会等）の時や、季節のお菓子づくりの時は制限なく食べてもらっています。
- 3) 寿だよりに（基本理念：安全・信頼・継続）記載があればうれしい。  
→ 寿だよりの見出しに記載します。
- 4) 予算や忙しさもあると思いますが、ホームページ等の発信があればうれしいです。  
→ 検討します。
- 5) 通帳からお金を出す時、金額を知らせて下さい。  
→ アンケート意見をされた方の特定ができませんので苑のほうへ連絡して下さい。
- 6) いつもお世話になっております。対応については特に不満等なく本当によくしていただき感謝しております。よくわからない部分は「やや満足」にしていますのでご了承下さい。今後ともどうぞよろしくお願い致します。  
→ ありがとうございます。できるだけわかるような情報提供をしていきます。
- 7) 曜日、時間帯によって職員さんがいらっしゃらない（少ない）ので気になったことを聞けない。  
叔父がわがままな人なので職員さんも大変だと思いますが、部屋から連れ出しをしてほしい。  
→ 職員勤務体制上、全ての曜日と時間に同じ職員数を配置することは困難です。  
しかし、来苑時、聞きたいことが聞けない状態は良くないと思いますので、職員も面会時できるだけ声をかけさせていただきます。事務所、スタッフステーションへも声をかけて下さい。

15 平成31年度入所者向け施設評価アンケート集計結果  
 調査期間：2020年3月（RSウイルス流行により実施不可）

16 苦情の状況

苦情件数 1件

苦情内容	<p>以前から寿光苑入居者 A が申出人の敷地内に侵入していたこともあり、道路から敷地内の境に鎖を取り付けていたが、それでも侵入していたこともあり注意をしてきていた。</p> <p>1月7日16:30頃、申出人が帰宅すると A が金属製の杭を持って出ようとしていたため呼び止めて注意をした。名前を尋ねたら「佐々木」と答えたため、寿光苑へ電話をして確認すると違う名を名乗っていたことがわかり、嘘の名前を言ったことに対して許せず警察に通報した。</p> <p>3年前頃から色々な物がなくなるようになっていた。A が所持していた大工道具を申出人に確認してもらい、軍手、金づち5本が申出人の見覚えのある大工道具であった。また、A が行ったかは不確定であるが、煙草の吸殻が家の裏に捨ててあり火災が起きたら大変であること、車庫内に排尿の形跡もあり不快である。</p>
申出人	近隣住民
申出人の希望	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 敷地内侵入と杭を持ち帰ろうとしたことの被害届は出さない。</li> <li>2 小学校の見守り隊はやめてほしい。</li> <li>3 寿光苑入居者 A は近隣においては目が届かず安心して暮らせないため、弥栄から出て行ってほしい。</li> <li>4 これができないのであれば長安本郷の地域住民に理解が得られるよう、本人の情報提供を行ってほしい。</li> </ol>
対応・結果	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 小学校の見守り隊中止。</li> <li>2 地域住民へ寿光苑入居者 A の情報提供及び見守り依頼。       <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 長安本郷宮組（1月26日）</li> <li>イ 長安本郷下組（1月31日）</li> <li>ウ 長安本郷寺組（2月26日）</li> </ul> </li> <li>3 寿光苑入居者 A への対応       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 寿光苑建物内から1人での外出禁止。外出する際は職員同伴。</li> <li>(2) 室内外の持ち物確認を2週間に1回行う。 現在、A の持ち物ではないものを預かり、室内写真を撮る。</li> <li>(3) 今後、持ち帰りがあれば駐在所に報告する。</li> <li>(4) 地域への情報提供（名字、性別、顔写真）について A は了承する。</li> </ol> </li> </ol>
解決までの日数	10日

Ⅱ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 本館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
収 入	・ 毎月の入所稼働率 98% を目指す。	・ 入所稼働率 98.9%	A
	・ 入所定員： 30 床		
支 出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設備の修繕や更新を行う。</li> <li>・ 人材の確保をすすめていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ にじ棟の汚物処理室の改修工事や、廊下、居室の壁紙の張替え工事を計画通り実施した。</li> <li>①退職 正規職員定年退職 2 名</li> <li>②人事異動 年度当初に正規職員増員 1 名</li> <li>③採用等の予定(4 月 1 日) ・ 再雇用 2 名 ・ 高校新卒者 1 名 ・ フルタイムパートから正規職員へ職 1 名</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p>

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所者の心身の状況に応じ、栄養を考慮し嗜好にあった食事を提供する。</li> <li>・ 可能な限り離床して食事を摂る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嗜好調査の結果や入所者の意向をメニューに反映させた。</li> <li>・ 体調をみながら、可能な限りリビングで食事を提供した。</li> </ul>	<p>A</p> <p>A</p>
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体能力に応じた排泄を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時に、状態に応じた支援へ変更を行った。</li> </ul>	A
3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体の清潔保持と快適な入浴を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時に、状態に応じた支援へ変更し快適な入浴に努めた。</li> </ul>	A
4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活動作の中で残存機能を維持する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車椅子で離床する時間や、箸やスプーンを持つ</li> </ul>	A

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しみ、意欲を持ちながら訓練する場を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ て食べる等を繰り返すことで身体状態の維持を図った。</li> <li>・ テレビ体操を毎日実施した。 また、楽しく身体を動かすことを目的に、新館との合同運動会を行った。</li> </ul>	A
5. 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々の健康管理を行い、心身共に健康に過ごすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々の健康チェックを実施した。 入院日数は前年度より37日減少し95日であった。</li> </ul>	A
6. 相談及び援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 入所者の心身の状況、適切な生活環境の把握</li> <li>② 入所者、家族に常時必要な相談及び援助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 入所前に、生活環境を確認し、身体状態が変化した際は、動きやすい環境に整えた。</li> <li>② 相談の際は、適切な対応に努めた。</li> </ul>	A
7. 社会生活上の便宜の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 入所者が充実した日常生活を送ることへの支援。</li> <li>② 入所者と家族との連携及び入所者とその家族の交流</li> <li>③ 入所者の外出の機会の確保</li> <li>④ 入所者が必要とする、証明等の交付申請などの代行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 要望を聴きながら、行事等を実施した。</li> <li>② 毎月の「通信」で様子を報告したり、7月に家族会で交流の場を持った。</li> <li>③ 可能な範囲で、実施した。</li> <li>④ 入所者、家族からの依頼を受け申請などを代行した。</li> </ul>	A
8. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 苦情0件 家族へのアンケートを実施し、改善した点について家族会で報告した。また、家族からの要望は、相談受付表にて職員に周知し要望に応えるよう努めた。</li> </ul>	A
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故発生のための指針の整備</li> <li>・ 事故が発生した場合の、分析を通じた改善策を職員に周知徹底する体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画通り実施した。</li> </ul>	A

10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時の対応について看護、介護職員が合同で訓練を行った。</li> <li>その他、計画通り実施。</li> </ul>	A
11. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設が地域に開かれたものとして運営できるよう、地域との繋がりを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌、弥栄苑ふれあい祭り等で苑の様子を知っていただけるよう努めた。</li> </ul>	A

### 【人材育成】

1. 施設内研修、施設外研修についての詳細は、報告資料13 に記載

### 2. 目標面接

対象	実施期間
全職員	6月～7月 / 1月～2月

### 【その他】

1. 会議・委員会の開催（弥栄苑新館との共通開催）

#### ① 会議

名称	所掌事項等	実績	到達度
主副者会議	内部異動、施設運営、処遇改善、職員研修、職場環境の改善に関する事、その他、入所者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定期であるが、理事会・管理者会議等の前後に開催、情報共有を行った。</li> </ul>	A
リーダー会議	各棟の取組や問題点の検討、各棟間の情報交換、施設全体のサービスの均等化、各委員会の取り組み状況の把握、その他、入所者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事	<ul style="list-style-type: none"> <li>各棟の課題や対応を協議した。</li> <li>施設全体での取組みや環境改善の協議を行った。</li> <li>他事業所の状況報告(12回/年)</li> </ul>	A
棟会議	棟の目標設定と反省、入所者の処遇に関する事項(QOL向上に向けた意見交換とケアの統一)、その他、棟運営に関する事	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者のケアの統一や課題、委員会の報告、研修等を行った。(12回/年)</li> </ul>	A
サービス担当者会議(カンファレンス)	施設サービス計画書の評価と新プランの作成、施設サービス計画に関する事	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定更新時に開催し、家族・入所(居)者に意見を聴き、施設サービス計画書に反映させた。</li> </ul>	A
全体会議	処遇、サービスの改善に関する事、職場環境の改善に関する事(意見交換)、緊急に徹底する必要がある場合(苦情、事故発生等)、その他、全体で協議を行うことが必要な場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて開催するため、今年度の開催はなし。</li> </ul>	



② 委員会

名称	所掌事項	実績	到達度
安全委員会	① 入所者の安全対策について ② 職員の安全衛生対策について ③ 感染症予防対策について ④ 苦情処理及び紛争対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内の安全点検、事故防止の啓発活動の実施など。</li> <li>ストレスチェックや職場内の安全点検を実施した。</li> <li>感染症予防対策は、計画通り実施した。感染症の流行はなかった。 (開催回数 11 回/年) 【報告資料 13】</li> </ul>	A
サービス向上検討委員会	① 身体拘束の廃止に関すること ② 虐待防止に関すること ③ サービスの質の向上に関すること ④ 安全・快適な職場環境づくりに関すること ⑤ 職員研修に関すること ⑥ 身体拘束等適正化の会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体拘束 0 件 適切なケア、記録について研修を実施</li> <li>身体拘束等の研修と、併せて実施した。</li> <li>施設評価アンケートを実施し、改善に努めた。</li> <li>安全衛生委員より、職員に対し心や身体の健康面について注意を喚起した。 (開催回数 11 回/年)</li> <li>開催回数 4 回/年</li> </ul>	A
入所検討委員会	① 入所決定の審議に関すること ② 入所待機者順位名簿の調整と入所決定に関すること ③ その他、入所検討上必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>3 回/年開催</li> </ul>	

③ 他事業所と共催

名称	目的等	開催	到達度
安全衛生委員会	安全衛生管理活動を円滑に推進し職員の健康の保持増進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>職場環境の点検、ストレスチェックの集団分析等を実施。</li> <li>有給取得についてのアンケートを実施</li> </ul>	A
給食委員会	入所者・利用者に最適な食事を提供するための協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>12 回/年開催</li> </ul>	A

防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図ること	・ 6月と12月に開催し防災について協議した。	A
広報編集委員会	広報紙「ひだまり」の編集	・ 広報紙を6月、10月、2月に発行した。	A
看護職員会議	各事業所利用者の情報交換、資質向上のための疾病等の勉強会、職員の健康・衛生管理、特にメンタルヘルス対策の充実、その他、看護職として必要な事項の協議をする。	・ 各事業所との情報交換を行った。 9月：脱水について 12月：9月開催の研修課題について	A
環境美化委員会	施設内外の環境の保全と美化推進に関すること	・ 必要時に開催 ・ 5月の連休前と8月のお盆に苑外の草取りをした。 ・ 9月に御部ダム付近までの市道の空き缶拾いを実施した。	A
管理者会議	円滑な事業運営を行う為、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う。	・ 1回/1ヶ月開催	A
役職者研修	組織及び、役職者としての役割の理解と実践。自己のメンタル管理と自分の考える力を身につける。	・ 1回/1ヶ月開催	A

【報告資料】

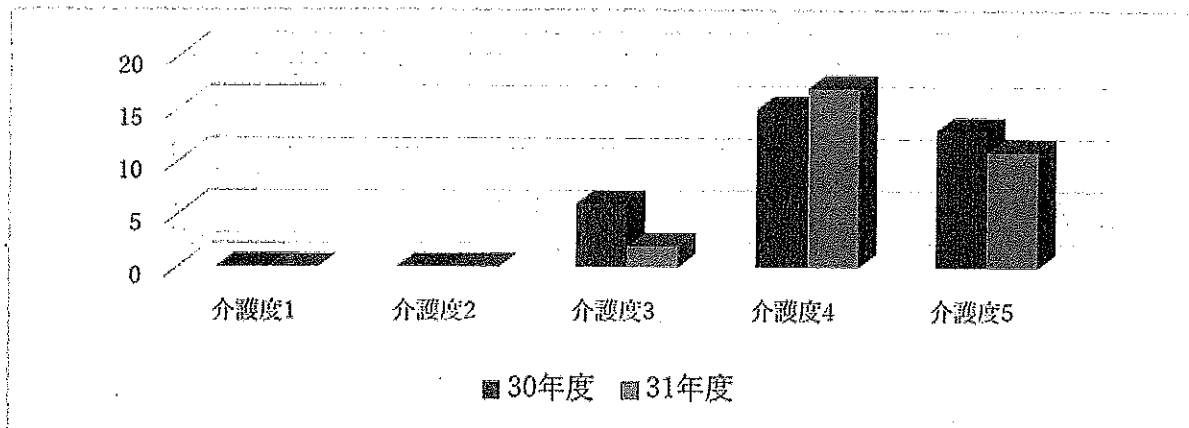
1 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
入所者	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	5	
退所者	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	5	
入院者	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	3	2	10	
退院者	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	4	
延日数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	介護度3	90	92	90	93	93	90	62	60	62	62	58	41	893
	介護度4	410	403	390	403	399	390	459	450	465	465	463	547	5,244
	介護度5	396	434	420	434	434	417	403	390	403	399	311	285	4,726
延べ人数計	896	929	900	930	926	897	924	900	930	926	832	873	10,863	
1日当り人数	29.9	30.0	30.0	30.0	29.9	29.9	29.8	30	30.0	29.9	29.1	28.2	29.7	
入所率(%)	99.6	99.9	100.0	100	99.6	99.7	99.4	100.0	100.0	99.6	95.6	93.9	98.9	
平均介護度	4.34	4.36	4.36	4.36	4.36	4.36	4.36	4.36	4.36	4.36	4.31	4.27	4.35	
平均在所年	3.91	4	4.08	4.16	4.25	4.33	3.58	3.66	3.75	3.83	3.66	3.58	3.89	

2 介護度・月別実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	30年度	9	9	8	8	9	8	6	7	7	7	7	6
	31年度	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
要介護4	30年度	13	13	13	13	13	14	14	14	14	13	14	15
	31年度	13	13	13	13	13	13	15	15	15	15	16	17
要介護5	30年度	18	18	19	18	17	17	17	17	18	17	15	13
	31年度	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	12	11

(1) 年度末(3月31日現在)の介護度別の入所者状況



3 入所者のADL（日常生活動作）の状況

(令和2年3月31日現在)

区分			にじ		たいよう		合計			
			男	女	男	女	男	女	計	
移動	自立歩行		0	2	0	0	0	2	2	
	杖、歩行器使用		0	0	0	0	0	0	0	
	車椅子使用(自操)		0	0	0	1	0	1	1	
	車椅子使用(他操)		1	6	0	10	1	16	17	
	リクライニング使用		0	5	0	5	0	10	10	
食事	自立		0	6	0	6	0	12	12	
	一部介助		1	2	0	4	1	6	7	
	全介助		0	5	0	5	0	10	10	
	胃ろう		0	0	0	1	0	1	1	
入浴	自立		0	0	0	0	0	0	0	
	一部介助		0	2	0	5	0	7	7	
	全介助		1	11	0	11	1	22	23	
着脱	自立		0	0	0	0	0	0	0	
	一部介助		0	3	0	5	0	8	8	
	全介助		1	10	0	11	1	21	22	
排泄	日間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	4	0	4	0	8	8
			全介助	0	0	0	2	0	2	2
		ポータブル	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	0	0	0	0	0	0
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
	おむつ		全介助	1	7	0	10	1	17	18
	夜間	便所	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	0	0	4	0	4	4
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	2	0	0	0	2	2
			一部介助	0	1	0	2	0	3	3
			全介助	0	1	0	0	0	1	1
		おむつ		全介助	1	8	0	10	1	18
バルーン留置			1	3	0	2	1	5	6	

4 認知症高齢者の日常生活自立度

(令和2年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
0	0	1	3	8	6	7	5	30

5 入所者の入所前、退所理由の状況

単位：人

		入所前						退所理由				
		在宅	病院	老健	養護	その他施設	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	他施設へ転所	合計
本館	男	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	女	1	0	2	1	0	4	0	3	2	0	5
合計		1	0	3	1	0	5	0	3	2	0	5

6 年齢階層別入所者状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人、歳

		65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
								最高年齢	最低年齢	
本館	男性	0	0	1	0	0	1	86	86	86
	女性	0	1	8	20	0	29	98	77	90.6
	合計	0	1	9	20	0	30			

7 在所期間の状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人、年

		0～1年	1～3年	3～5年	5～10年	10～15年	15年以上	平均在所期間	最長在所期間	最短在所期間
女性	4	12	8	3	1	1	3.69	19.9	0.05	
合計	5	12	8	3	1	1	3.58			

※ 平均在所期間の合計3.58年は、男女合計の平均在所期間の数

8 行事等の実施状況

(1) 地域行事 (弥栄苑新館との共通)

月 日	内容	参加者数		棟
		入所者	家族、地域、その他	
5月24日	防火パレード			雨天中止
6月2日	泥おとし(木都賀公民館)	本館3名 新館2名		
7月4日	弥栄中学校生徒福祉活動	本館16名 新館9名	シヨート2名 中学生・教員25名	全体
7月7日	田ばやし訪問	本館18名 新館11名	シヨート2名	全体
7月27日	弥栄苑ふれあい祭り	本館30名 新館40名	本館13家族20名 新館7家族11名	全体
9月4日	三隅町民生委員友愛訪問	本館8名 新館2名	民生委員4名	全体
9月7日	弥栄町民生委員友愛訪問	本館10名 新館16名	民生委員5名	全体
9月13日	弥栄苑敬老会(90歳以上)	本館18名 新館17名	米寿:本館2名 白寿:本館1名、新館2名	全体
9月17日	浜田市より米寿お祝い	本館2名 新館2名		全体
10月18日	運動会	本館16名 新館21名	シヨート2名	全体
10月31日	杵束保育園児神楽訪問	本館12名 新館17名	園児7名 保育士等5名	全体
10月11日	弥栄中学校神楽訪問	本館21名 新館21名	シヨート4名 中学生・教員等11名	全体
2月7日	物故者法要	本館15名 新館15名		全体

## (2) 本館行事

月 日	内 容	参加者数	
		入所者	家族・地域・その他
4月4日	庭の草抜き	1名	
4月5日	外気浴	7名	
4月9日	ふれあいタイム	10名	
4月13日	花見	3名	家族6名
4月19日	習字 (令和)	14名	ショート1名
4月20日	苑外散歩	4名	
4月21日	苑外散歩	2名	
4月22日	プリン作り	13名	
5月17日	野菜の苗植え	6名	
5月27日	外食	2名	職員2名
5月28日	ちらし寿司をつくる	5名	
〃	ふれあいタイム	12名	
6月18日	お茶会	10名	
〃	ふれあいタイム	12名	
6月29日	きゅうりの収穫・草抜き	3名	
〃	七夕飾り	2名	
7月6日	七夕会	26名	
8月3日	すいかを食べよう	20名	ショート1名
9月1日	麻雀	1名	職員3名
9月14日	ふれあいタイム	9名	
9月28日	さつま芋のお菓子づくり	18名	
10月18日	茶話会	11名	
〃	ふれあいタイム	11名	
〃	運動会優勝祝賀会	6名	ショート1名
11月8日	さつま芋を洗う	4名	
11月13日	焼き芋づくり	16名	ショート3名
11月27日	ふれあいタイム	8名	
〃	カラオケ (たいよう棟)	8名	
12月3日	朝のお勤め	1名	
12月5日	ふれあいタイム	9名	
〃	お好み焼きづくり (にじ棟)	14名	
12月22日	クリスマス会	30名	ショート6名
1月2日	にじ棟新年会	12名	ショート2名
1月3日	たいよう棟新年会	6名	ショート2名
1月6日	短期入所利用者と入所者の交流	1名	ショート1名
〃	にじ棟フルーチェ作り	14名	
1月14日	ふれあいタイム	8名	
1月27日	にじ棟ホットケーキ作り	10名	ショート3名
2月27日	にじ棟ふれあいタイム	8名	
3月20日	たいよう棟ふれあいタイム	11名	
3月24日	にじ棟貼り絵	3名	

(3) 個別外出状況

月日	内容	参加者数			棟
		入所者	家族、地域その他	職員	
4月16日	外出支援(三隅の海)	1		2	にじ
〃	外出支援(自宅)	1		2	にじ
5月27日	外食	2		2	にじ
7月6日	町内散策	1		2	たいよう
7月8日	出身町内への外出	2		2	たいよう
10月9日	買い物(ゆめタウン)	1		2	たいよう

(4) 家族と食事会 (誕生月)

家族	人数
10 家族	16 名

(5) バイキング・行事食実施状況 (弥栄苑新館と共通)

バイキングの状況		行事食の状況	
4月	炊き込みご飯、パン(各種)	4月	節句 : お寿司
5月	ばら寿司、パンケーキ		花まつり : さくらご飯
6月	ほうのきむすび、ばら寿司	5月	端午の節句 : たけのこご飯
10月	まつたけご飯、栗の赤飯	7月	土用の日 : うなぎ丼
		8月	お盆 : ひつまぶし、鯛そうめん
		9月	敬老の日 : 赤飯、おはぎ
		10月	ハロウィン : チキンライス・かぼちゃスープ
		11月	恵比寿講 : ばら寿司
		12月	クリスマス : ケーキ、チキン、ばら寿司
			おおみそか : 年越しそば、くじらご飯
		1月	お正月 : おせち、七草がゆ、ぜんざい
		2月	節分 : たぬきそば、巻き寿司
		3月	ひなまつり : おはぎ、チキンライス

(6) 喫茶 (弥栄苑新館との共通)

内容	実施状況	参加人数
歌、編み物、回想法、カレンダー作り等	1回/月 (本館)	5名 (平均)
	13~15回/月 (新館)	2名 (平均)

(7) ボランティア受け入れ状況 (弥栄苑新館と共通)

	訪問日	団体等	内 容	訪問人数
1	4月28日	輪集会 三浦召後様	苑周辺の草刈り	1名
2	4月29日	輪集会 三浦召後様	やすらぎの家草刈り	1名
3	6月8日	輪集会 三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
4	6月9日	輪集会 三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
5	7月21日	輪集会 三浦召後様	本館ヒバの剪定	1名
6	8月11日	輪集会 三浦召後様	やすらぎの家草刈り	1名
7	9月16日	輪集会 三浦召後様	やすらぎの家草刈り	1名
8	11月4日	輪集会 三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
9	11月23日	島田眞澄様	ヒバの木側のり面草刈り	1名
10	〃	輪集会 三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
11	11月24日	輪集会 三浦召後様	つつじの剪定	1名
12	12月29日	輪集会 三浦召後様 三浦勝美様 岩田恒三様 太田和夫様	門松設置	4名
13	1月7日	輪集会 三浦召後様 三浦勝美様 岩田恒三様	門松片づけ	3名
14	1月13日	黒木幸枝様 領家美恵子様	花壇へ苗植え付け	2名

※ 輪集会様は、令和元年度浜田市市民憲章推進大会において、地域住民や施設利用者が快適に過ごせるような取り組みに尽力され、明るく豊かなまちづくりに大きく寄与されたことで表彰された。

9 嗜好調査

(1) 共通事項 (自分で答えられる方)

① 食事の味付けについて

	にじ棟	たいよう棟
	10/14人	9/16人
ア. だいたい良い	10	8
イ. だいたい味付けが濃い	0	0
ウ. だいたい薄い	0	1

② 食事量について

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	6	8
イ. ちよっと多すぎる	3	0
ウ. 少ない	0	1

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか?

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	8	7
イ. 食べにくい	1	0



④ 一番好きな物を教えてください。

<にじ>

何でも大好き	考えたことがない	寿司なら何でも	魚	みかん
特になし	いちじく	分かん	何でも食べます	別になし
甘い物 (ようかん)				

<たいよう>

別に好きなものはないな		寿司 (いなり) [2]	魚 [2]	ポテトサラダ
甘い物	デザート			

⑤ 苦手な食べ物を教えてください。

<にじ>

肉類 (細かく切つてある物)		山椒の葉	人参	刺身
何でも食べる	分からない	特になし [4]		

<たいよう>

魚はイヤ (食べるけど)	鶏肉	嫌いな物はいっぱいある	特になし [6]
--------------	----	-------------	----------

⑥ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

にじ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かたい物が食べられない。ご飯も柔らかい方がよい。</li> <li>・胃が悪いからお粥がいい。</li> <li>・菜っ葉の刻んだのはやれんです。大根の葉っぱを刻んだのもやれんです。</li> <li>・食事は何でも食べるわ。</li> <li>・わからん</li> <li>・回答なし [6]</li> </ul>
たいよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご飯が大好き。早く食べたい。回数増やせ。</li> <li>・みんなと食べるのがええ。</li> <li>・出された食べ物を頂くだけなので何もありません。</li> <li>・自分の好きな物がでない。</li> <li>・お粥が好きなんですが、粥が少ない。</li> <li>・回答なし [4]</li> </ul>

(2) 共通項目 (自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか?

	にじ棟	たいよう棟
	4/14人	7/16人
ア. ちょうど良い	2	6
イ. ちよつと多すぎる	1	1
ウ. 少ない	0	0

【にじ】

・後半、食事で遊ばれる。

【たいよう】

・状態や嚥下状態を確認しながら食事介助している。

・パクパク食べられるため、ちょうど良いと判断。

② おかずは食べやすい大きさになっていますか？

ア. ちよど良い	1	5
イ. 食べにくい	3	0
ウ. 回答なし	0	胃ろう

【にじ】

・ミキサーが、かたすぎる事がある。

【たいよう】

・ミキサーなので一口量を調整できる。

③ 一番好きな物、食べやすい物を教えて下さい。

<にじ>

甘い物、デザート【2】	味の濃い物【2】	味の良い物
時々口の開きが悪くなる		

<たいよう>

メイバランス	味の濃いメニュー	甘い物【3】
ヨーグルト	だいたい全部食べられる	

④ 口があかない、飲み込みが悪い料理を教えて下さい。

にじ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミキサーの副食でゼリーのように固まっている時がある。</li> <li>・パサパサしているもの【2】</li> <li>・日によって差がある。</li> </ul>
たいよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酢の物 酢がきついとムセやすい。</li> <li>・かたいミキサーが飲み込み悪い。固まりを吐き出される。時々ヨーグルトがだめ。</li> <li>・味噌汁など、味付けが薄いと口があかないことがある。</li> <li>・酢の物やかき混ぜてもゼリーのように固形物が残る物。</li> <li>・ミキサーの副食が、ゼリーのように固い時があり、ゆるくするのが難しい。</li> </ul>

⑤ 介助者が食事を感じている事

にじ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイバランスはトロミ剤がたくさん必要</li> <li>・食事の際、口から吐き出されることがある。</li> </ul>
たいよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々、ミキサーのお粥がゆるい時がある。</li> <li>・嚥下の悪い方が、寿司の上の具でムセたりしやすい。</li> <li>・トロミ加減が日によって異なる。</li> <li>・飲み込みが悪くなってきている方がいる。</li> </ul>

## 10 お楽しみ調査

	にじ棟 14名/14名		たいよう棟 16名/16名		全体 30名/30名	
	自分で答えられる方 10名	自分で答えられない方 4名	自分で答えられる方 9名	自分で答えられない方 7名	自分で答えられる方 16名	自分で答えられない方 14名
家族、親戚の面会	4	2	9	7	13	9
食えること (食事・おやつ)	7	2	8	4	15	6
職員と棟の利用者 で料理をすること	2	0	3	0	5	0
お風呂に入ること	8	2	8	3	16	5
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	4	0	3	0	7	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・カラオケ	1	0	7	0	8	0
弥栄苑の売店 での買い物	0	0	0	0	0	0
弥栄苑の喫茶に 出かけること	2	0	4	0	6	0
自宅へ帰ること	4	1	4	0	8	1
グループで活動すること ふれあいタイム・クッキング	1	0	5	0	6	0
職員・仲間等とお しゃべりすること	4	2	4	3	8	5
回答なし	1	1	0	0	1	1

※ 調査の結果は、行事に反映させた。

## 11 入院状況

### (1) 月別入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	0	1	1	2	1	0	0	0	0	3	2	1	11人	0.9人
31年度	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	3	2	10人	0.8人

### (2) 月別入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	0	20	11	13	18	0	0	0	0	25	32	13	132日	11日
31年度	0	1	0	0	4	3	1	0	0	4	30	52	95日	7.9日

(3) オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	0	1	0	1	2	4	1	1	1	0	1	13

※ バルーン交換5件、看取り2件、転倒や発熱・嘔吐等による対応。

(4) 看取りの状況

- ① 退所者5名のうち1名の看取りを行った。
- ② 病院に入院された方で、入院中の死亡2名、退院の見込みなし1名

12 ヒヤリハット・事業報告書

(1) 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
にじ	3	1	1	3	1	0	2	1	4	1	0	1	18
たいよう	0	1	1	1	1	0	0	0	4	0	0	1	9
合計	3	2	2	4	2	0	2	1	8	1	0	2	27

(2) 種類別事故発生件数 (前年度と比較)

	転倒	転落	げり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥 誤飲	誤薬	異食	離棟 (徘徊)	離苑 (行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
30年度	2	0	1	3	4	7	0	2	0	0	0	1	6	12	22	60
31年度	12	3	5	0	4	5	0	2	0	0	0	1	2	5	3	42

(3) 種類別事故発生件数 (前年度と比較)

		転倒	転落	げり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥 誤飲	誤薬	異食	離棟 (徘徊)	離苑 (行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
30年度	にじ	2	0	1	3	4	4	0	1	0	0	0	1	6	7	16	45
	たいよう	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	5	6	15
31年度	にじ	12	2	5	0	3	2	0	0	0	0	0	0	2	3	1	30
	たいよう	0	1	0	0	1	3	0	2	0	0	0	1	0	2	2	12

13 研修

(1) 職場外研修の実施状況 (弥栄苑新館と共通)

開催日	研修会名	研修主催団体名	場所	参加者	研修の報告方法
6月1日	感染症対策研修会	島根県西部地区感染対策ネットワーク	浜田市	牛尾 泉 山崎美奈子 金高 宏美	施設内研修
6月2日	サルコペニアの基礎知識	浜田地区栄養士会	浜田市	市木千代子	復命
6/8～6/9	拘縮・褥瘡・嚥下に影響する姿勢ケア研修会	島根生活支リハビリテーション・ケア研究会	浜田市	三澤 興平 渡邊 摩耶	施設内研修
7月24日	労務管理研修会	島根県社会福祉協議会	浜田市	廣瀬 賢和	復命
7月30日	衛生管理者交流会	浜田労働基準監督署	浜田市	牛尾 泉	復命
7月30日	災害に備えて	島根県介護支援専門員協会	浜田市	岩田真由美 山崎 淳広	復命
9月2日	認知症を知り支えあうために	島根県老人福祉施設協議会	出雲市	椎木 基之 後野 容子	復命
	社会福祉主事資格認定通信課程	全国社会福祉協議会	神奈川県	山崎 淳広	復命不要
9月13日	stop・転倒・安心安全な店舗・施設づくり研修会	中央労働災害防止協会	浜田市	廣瀬 賢和	復命
10月1日	メンタルヘルス研修 I	島根県社会福祉協議会	浜田市	内藤 貴子 奥本 雅次 松並 弘明	復命
10月10日	結核の診断と治療	島根県浜田保健所	浜田市	山本 末美	復命
10月11日	島根県老人福祉施設協議会研修大会	島根県老人福祉施設協議会	松江市	中原 俊一 和田めぐみ 新宅明日香	復命
10月15日	福祉サービスにおける苦情解決の取り組み	島根県運営適正化委員会	松江市	岩田真美恵 岩田真由美	復命
10月17日	高齢者の爪のケア・フットケアとその予防	島根県老人福祉施設協議会	浜田市	三澤 香織 金高 宏美	復命
10月20日	介護の日（高齢者も食べやすい非常食）	島根県老人福祉施設協議会	浜田市	市木千代子	復命不要
10月25日	リスクマネジメント研修 I	島根県社会福祉協議会	浜田市	三浦 裕子 坂本 利夫	復命
11月10日	笑顔を生み出すみだしなみと表情のつくり方	浜田地区栄養士会	浜田市	市木千代子	復命
11月22日	施設ケアプラン研修会	浜田地区広域行政組合	浜田市	岩田真由美 山崎 淳広	復命
11月23日	ばつちり対策/ノロウイルスこれではあなたは吐物処理のプロ	島根県西部地区感染対策ネットワーク	益田市	山崎美奈子 金高 宏美	復命
11月23日	島根県国民健康保険診療施設協議会地域医療委員会歯科保健部研修会	島根県国民健康保険団体連合会	弥栄町	岩田真美恵 長谷川みゆき	復命
2月17日	キャリアパス導入支援研修 I	島根県社会福祉協議会	浜田市	岩田真美恵	復命
2月18日	キャリアパス導入支援研修 II	島根県社会福祉協議会	浜田市	岩田真美恵	復命
2月27日	高齢者施設の豪雨災害/大規模災害対策セミナー	浜田圏域老人福祉施設協議会	浜田市	岩田真美恵	復命

## (2) 職場内研修 (本館・新館共通)

月	研修内容		講師	実績
4月26日	安全委員会	・救急法	浜田消防署	21名
6月16日	防火管理委員会	・緊急時招集伝達訓練		全職員
6月27日	安全委員会	・疥癬について (新館)	牛尾 泉	12名
6月29日	〃	・疥癬について (本館)		9名
6月25日	サービス向上委員会	・身体拘束等適正化研修	佐々木真也	本館11名 新館12名
6月20日	その他	・消防訓練 (日中想定)	岩田真美恵	28名
7月12日	安全委員会	・食中毒研修	サラヤ (株) 高橋	本館7名 新館13名
	〃	・緊急時対応訓練	山本 末美	本館7名 新館12名
10月25日	サービス向上委員会	・身体拘束等適正化研修	岩田真美恵	本館11名 新館16名
10月31日	安全委員会	・ノロ・インフルエンザについて	牛尾 泉	新館10名
11月22日	安全委員会	・ノロ・インフルエンザについて	渡邊 摩耶	本館12名
11月26日	〃	・腰痛予防	小笠原詞子	本館11名 新館11名
〃	防火管理委員会	・消防訓練 (夜間想定)	岩田真美恵	33名 地域2名
12月6日	サービス向上委員会	・介護技術研修 (褥瘡も含む)	小林 修 (外部講師)	本館12名 新館11名
12月10日	安全委員会	・緊急時の対応について	長谷川みゆき	委員14名
〃	〃	・感染症対策 (吐物処理)	金高 宏美	委員15名
12月18日	防火管理委員会	・備蓄の保管場所について (新館)	山崎美奈子	新館15名
12月20日	〃	・備蓄の保管場所について (本館)	三浦 裕子	本館13名

## (3) 本館研修

## ア. 認知症について

月	内 容	講師	実績
9月20日	認知症勉強会	佐々木真也	13名
10月16日	認知症勉強会	三浦 裕子	10名
12月20日	認知症勉強会	三澤 興平	13名

## (4) 法人研修

月	内 容	実績
6月20日	風船バレー	25名
11月12日	メンタルヘルスについて	25名

#### 14 介護相談員訪問状況

訪問日	介護相談員の活動、意見等
5月21日	・ 自分で起きられない方の声かけについて相談員からの気づき
6月14日	・ 新規入居者の方の対応について
7月12日	・ 新館の廊下の畳について風情があってよい。
9月30日	・ 先月の新規入居者が、ここでの生活に満足されている。 ・ 本館の庭が手入れをされていてきれいだ。 ・ 本館の1室に絨毯が敷かれているのは、どういう理由からからか ・ 車椅子の方が骨折しないから車椅子を使用していると話された。 足が冷たいと言われていた。 このような気持ちを持ちながら入所の方が生活されているという事を認識し対応してほしい。
10月29日	・ 手作業をさせてもらっているので退屈しない。 自分が何度も職員に聞くので職員が気分を悪くしているのではないか。 → 無理のないように続けてもらっている。タオルをたたんでいただき職員が助かっている。
11月29日	・ 居室から外の風景がみられるのはとても良い。 ・ 職員の服装は自由ですか。 ・ ここはいいけど、家に帰って畑仕事がしたい。
12月18日	・ 退屈だ。 → 状態に応じ、家事的な作業を行っている。楽しみであった畑作業に変わるものが見つけるのは難しいことだが、自宅への外出の機会を作る等行っていきたい。
1月14日	・ エアコンについて ・ タンスの向きについて

#### 15 苦情・相談

① 苦情件数 0件

② 相談受付件数 (本館、新館共通)

項目	内容	件数
サービス要望	・ 現在のケアを知りたい (オムツ交換の回数等) ・ 散髪について ・ 爪切りをしてあげたい ・ 外出・外泊の相談	8件
施設見学	・ 申込みをするための見学	3件
入所問い合わせ	・ 入所までの期間、利用料金について。	11件
その他	・ 緊急連絡先変更について ・ 請求書と領収書の金額の違いについて ・ 入所申込者の認定結果報告 ・ 身体状態の確認	33件

Ⅲ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 新館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
経 営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月の入居稼働 97.5% を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居稼働率 95.4%</li> <li>・ 病院での治療が必要で、入院日数が前年度より 128 日増となった。</li> <li>(報告資料 11 入院状況)</li> </ul>	B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入所定員： 40 床</li> <li>・ ユニット型</li> </ul>		
支 出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設備の更新・修繕を計画的に行う。</li> <li>・ 人材の確保をすすめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空調設備 3 基と、居室のエアコン 3 台を更新した。</li> <li>・ 雨漏りのため、厨房の屋根を修繕。</li> <li>①採用 次年度上半期にフルタイムパート職員 1 名が退職予定のため、フルタイムパート職員 1 名を 3 月に採用</li> <li>②退職 正規職員定年退職 1 名</li> <li>③採用等の予定(4 月 1 日) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再雇用 1 名</li> <li>・ フルタイムパートから正規職員へ転換 3 名</li> </ul> </li> </ul>	A

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入居者の状況に応じ、栄養を考慮し嗜好にあった食事を提供する。</li> <li>・ 入居者の意思を尊重しつつ、リビング等で交流しながら食事ができるよう支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 嗜好調査の結果をメニューに反映し、楽しみが持てる食を提供した。また、ユニット内の行事等で、入居者間の交流を支援した。</li> <li>【報告資料】8. 行事等の実施状況</li> </ul>	A
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個々に適した排泄を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体の状態に変化があった際、随時、変更を行った。</li> </ul>	A
3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 快適で安全な入浴を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体の状態に変化があった際、随時、変更を行った。</li> </ul>	A



4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能訓練を行い身体機能の維持改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車椅子で離床する時間や、箸やスプーンを持って食べる等を、繰り返すことで身体状態の維持を図った。</li> <li>楽しみながら身体を動かすことを目的に、本館との合同運動会を行った。</li> </ul>	A
5. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の健康管理を行い、心身共に健康に過ごすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の健康チェックを実施した。</li> <li>今年度の入院された方の延べ人数は34名(前年度より6名の増) 入院日数は504日(前年度より128日増) 入院し治療が必要な方が多かったが、嘱託医・家族と連携し対応することができた。</li> </ul>	A
6. 相談及び援助	<ol style="list-style-type: none"> <li>入居者の心身の状況、適切な生活環境の把握</li> <li>入居者、家族に常時必要な相談及び援助</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>入所前に、生活環境を確認し準備を行った。身体の状態が変化した際には、動きやすい環境に整えた。</li> <li>相談の際は適切な対応に努めた。</li> </ol>	A
7. 社会生活上便宜の提供	<ol style="list-style-type: none"> <li>入居者が充実した日常生活を送ることへの支援</li> <li>入居者と家族との連携及び入居者とその家族との交流</li> <li>入居者の外出の機会を確保</li> <li>入居者が必要とする、証明等の交付申請の代行</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>要望を聴きながら、行事等を実施した。</li> <li>毎月の「通信」で様子を報告したり、7月に家族会で交流の場を持った。</li> <li>可能な範囲で実施した。</li> <li>入居者、家族からの依頼を受け申請などを代行した。</li> </ol>	A
8. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情0件 要望について家族へアンケートを実施した。 改善した点については家族会で報告を行った。 また、家族からの要望は、相談受付表により職員に周知し要望に応えるよう努めた。</li> </ul>	A

		*本館【報告資料】14. 苦情相談受付②	
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故発生のための指針の整備</li> <li>事故が発生した場合の、分析を通じた改善策を職員に周知徹底する体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施した。前年度より事故の件数が増加した。転倒や表皮剥離の事故が多かった。</li> <li>*新館【報告資料】12. ヒヤリハット・事故報告③番館別事故発生件数。</li> </ul>	B
10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時の対応について、看護、介護職員が合同で訓練を行った。</li> <li>その他、計画通り実施。</li> </ul>	A
11. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設が地域に開かれたものとして運営できるよう、地域との繋がりを持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌、弥栄苑ふれあい祭り等で、苑の様子を知っていただけるよう努めた。</li> </ul>	A

## 【人材育成】

### 1 施設内研修（本館・新館合同開催）

- ① 職場外研修の実施状況（弥栄苑本館と共通 本館の報告資料13 に記載）
- ② 施設内研修の実施状況（弥栄苑本館と共通 本館の報告資料13 に記載）

### 2 目標面接

対象	実施期間
全職員	6月～7月 / 1月～2月

## 【その他】

- 1 会議・委員会の開催（弥栄苑本館との共通開催 本館事業報告【その他】記載）

【報告資料】

1 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
新館	入居者	5	4	0	0	1	1	1	2	0	1	3	1	19	
	退居者	0	2	1	1	1	1	1	1	0	1	3	1	13	
	入院者	5	4	3	1	4	2	1	0	4	4	3	3	34	
	退院者	4	3	2	0	1	1	0	0	3	3	1	0	18	
	延日数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		介護度3	210	257	300	341	310	319	365	353	394	351	352	202	3,754
		介護度4	464	452	468	465	458	408	403	385	395	341	328	439	5,006
		介護度5	379	434	392	403	434	420	434	450	426	479	430	453	5,134
	延べ人数計	1,053	1,143	1,160	1,209	1,202	1,147	1,202	1,188	1,215	1,171	1,110	1,163	13,963	
	1日当り人数	35.1	36.9	38.7	39.0	38.8	38.2	38.8	39.6	39.2	37.8	38.3	37.5	38.2	
	入所率(%)	87.8	92.2	96.7	97.5	96.9	95.6	96.9	99.0	98.0	94.4	95.7	93.8	95.4	
	平均介護度	4.16	4.15	4.07	4.05	4.10	4.08	4.05	4.08	4.02	4.10	4.07	3.98	4.08	
	平均在居年	2.58	2.50	2.66	2.66	2.66	2.83	2.83	2.58	2.66	2.58	2.50	2.33	2.61	

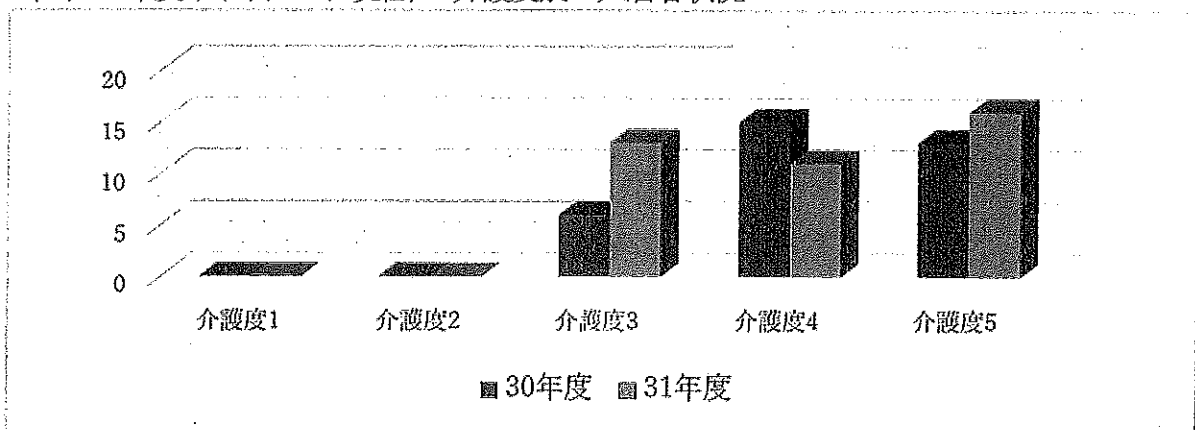
※ 平成31年4月1日の時点では、6床の空床があり入居者は34名であった。

※ 入院者は、月をまたいで継続している入院を含む。

2 介護度・月別実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	30年度	9	9	8	8	9	8	6	7	7	7	7	6
	31年度	7	10	11	11	10	11	12	12	12	12	13	13
要介護4	30年度	13	13	13	13	13	14	14	14	14	13	14	15
	31年度	19	16	15	15	16	15	14	13	12	12	11	11
要介護5	30年度	18	18	19	18	17	17	17	17	18	17	15	13
	31年度	13	14	14	13	14	14	14	15	16	16	16	16

(1) 年度末(3月31日現在)の介護度別の入居者状況



3 入居者のADL（日常生活動作）の状況

(令和2年3月31日現在)

区分		壹番館		貳番館		参番館		伍番館		合計				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
移動	自立歩行	0	2	1	1	0	1	0	3	1	7	8		
	杖、歩行器使用	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1		
	車椅子使用(自操)	2	0	0	1	0	0	0	0	2	1	3		
	車椅子使用(他操)	0	5	0	3	0	4	2	2	2	14	16		
	リクライニング使用	0	1	2	2	2	2	1	2	5	7	12		
食事	自立	2	2	1	1	0	3	1	2	4	8	12		
	一部介助	0	2	1	2	0	3	0	2	1	9	10		
	全介助	0	4	1	4	2	2	2	3	5	13	18		
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
入浴	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一部介助	1	4	1	1	0	2	1	3	3	10	13		
	全介助	1	4	2	6	2	6	2	4	7	20	27		
着脱	自立	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	3		
	一部介助	2	4	1	1	0	2	0	3	3	10	13		
	全介助	0	3	2	6	2	4	3	4	7	17	24		
排泄	日間	便所	自立	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	3
			一部介助	0	2	1	1	0	1	0	1	1	5	6
			全介助	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
	ポータブル	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		一部介助	1	3	0	1	0	1	1	0	2	5	7	
		全介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	おむつ	全介助	1	3	2	5	2	4	2	4	7	16	23	
	夜間	便所	自立	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2
			一部介助	0	1	1	1	0	0	0	1	1	3	4
			全介助	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
		ポータブル	自立	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2
			一部介助	1	1	0	1	0	1	0	0	1	3	4
			全介助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		おむつ	全介助	1	6	2	5	2	5	2	4	7	20	27
パルーン留置		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1		

4 認知症高齢者の日常生活自立度状況

(令和2年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
0	0	2	2	6	6	20	4	40

5 入居者の入居前、退居理由の状況

単位：人

		入居前						退居理由				
		在宅	病院	老健	養護	その他施設	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	他施設へ転居	合計
新館	男	2	3	2	0	2	9	0	3	2	2	7
	女	2	1	5	1	1	10	0	3	2	1	6
合計		4	4	7	1	3	19	0	6	4	3	13

※ 平成31年4月1日時点で空床が6床あったため、入居者数と退居者数が異なる。

6 年齢階層別入居者状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人、歳

新館		65~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
								最高年齢	最低年齢	
								男性	0	
女性	0	5	10	15	0	30	97	72	87.4	
合計		0	8	14	18	0	40			

7 在居期間の状況 (令和2年3月31日現在)

単位：人、年

新館		0~1年	1~3年	3~5年	5~10年	10~15年	15年以上	平均在居期間	最長在居期間	最短在居期間										
											男性	5	2	3	0	0	0	1.6	4.4	0.05
											女性	8	12	7	3	0	0	2.5	8.6	0.08
合計		13	14	10	3	0	0	2.3												

※ 平均在居期間の合計2.3年は、男女合計の平均在居期間の数

8 行事等の実施状況

(1) 地域行事 (弥栄苑本館と同様)

(2) ユニット行事

(あらかじめ年間計画し行った行事及び、日々の意見を聴き行った行事)

	月日	内容	参加人数
耆番館	4月21日	苑外散歩	2
	6月21日	ふれあいタイム (壺・式番館合同)	3
	8月11日	ふれあいタイム	8
	8月13日	盆だんご作り	10
	11月8日	おはぎを作ろう	10
	〃	ふれあいタイム	10
	11月13日	中学生神楽訪問	6
	12月5日	塗り絵	2

	12月6日	塗り絵	2
	12月23日	クリスマス会	10
	12月23日	ゲーム	2
	1月1日	書初め	5
	〃	フルーチェを食べよう	10
	1月2日	ぜんざい作り	9
	1月3日	新年会 (壱・貳番館合同)	5
	1月12日	ふれあいタイム	5
	1月29日	焼き芋	8
	3月26日	桜もちを食べよう	8
	3月29日	苑外散歩	2
	〃	黒ひげゲーム	1
貳番館	4月21日	苑外散歩	6
	6月21日	ふれあいタイム (壱・貳番館合同)	8
	7月6日	七夕飾りつけ、短冊づくり	9
	9月6日	ふれあいタイム	8
	9月15日	どら焼き作り	9
	11月7日	塗り絵、写経をやってみよう	3
	11月12日	苑外散歩	2
	11月13日	中学生神楽訪問	5
	11月14日	ビデオ鑑賞会	3
	11月24日	おはぎ作り	10
	11月29日	ゆず味噌作り	3
	12月5日	積み木ならべ	1
	12月6日	新聞紙でのごみ箱作り	2
	12月8日	クリスマスの飾りつけ	3
	12月23日	クリスマス会	9
	1月1日	書初め	1
	1月2日	ぜんざい作り	10
	1月3日	新年会 (壱・貳番館合同)	6
	3月1日	拭き布をたたむ	2
	3月24日	おやつ作り	10
参番館	4月7日	花見 (参・伍番館合同)	3
	5月31日	フルーチェ作り	9
	6月2日	苑外散歩	2
	6月20日	ふれあいタイム	8
	7月7日	七夕飾りつけ	2
	〃	七夕会	10

	8月13日	かき氷を食べよう (参・伍番館合同)	4
	9月2日	かき氷を食べよう (参・伍番館合同)	4
	10月20日	ふれあいタイム	6
	11月3日	焼き芋パーティー	6
	11月13日	中学生神楽訪問	3
	11月20日	落語鑑賞会 (参・伍番館合同)	4
	11月24日	のど自慢	5
	12月25日	クリスマス会	9
	12月29日	今年を振り返る	3
	1月1日	新年会	8
	2月2日	節分(お茶会)	7
	2月23日	ふれあいタイム	7
	3月6日	ひな祭り	9
伍番館	4月7日	花見 (参・伍番館合同)	5
	4月14日	お茶会	10
	4月30日	家族との昼食会	1
	5月18日	草とり	2
	5月25日	草とり	2
	6月22日	七夕短冊作り	3
	7月2日	ふれあいタイム	6
	7月6日	七夕の飾りつけ	2
	7月7日	七夕会	10
	7月16日	そうめん作り	5
	7月19日	ホットケーキ作り	1
	7月24日	旬の物を食す (枝豆)	1
	8月13日	かき氷を食べよう (参・伍番館合同)	3
	9月2日	かき氷を食べよう (参・伍番館合同)	3
	9月18日	苑外散歩	4
	10月22日	ポップコーンを作って食べよう	2
	11月7日	友人に会いに行く	1
	11月8日	あやとり遊び	2
	〃	ふれあいタイム	10
	11月13日	中学生神楽訪問	7
	11月18日	蒸しパン作り	10
	11月20日	落語鑑賞会 (参・伍番館合同)	2
	12月3日	クリスマス飾りつけ	2
	12月21日	クリスマス会	10
	1月3日	ぜんざい作り	4

	1月9日	音楽鑑賞	5
	1月12日	新年会	7
	2月10日	節分	9
	3月15日	団子を作って食べる	4
	〃	ふれあいタイム	9

(3) 個別外出状況

月 日	内容	参加者数			棟
		入居者	家族、地域その他	職員	
4月7日	自宅に外出	1	1		式番館
5月26日	自宅に外出	1	1		式番館
6月30日	自宅に外出	1	1		式番館
7月21日	自宅に外出	1	1		式番館
8月18日	自宅に外出	1	1		式番館
9月23日	自宅に外出	1	1		式番館
10月26日	自宅に外出	1	1		式番館
11月23日	自宅に外出	1	1		式番館

(4) 家族との食事会 (誕生日)

家 族	人数
13家族	20名

(5) バイキング (本館【報告資料】8. 行事等の実施状況に記載)

(6) 喫茶 (本館【報告資料】8. 行事等の実施状況に記載)

(7) 介護相談員訪問状況 (本館【報告資料】8. 行事等の実施状況に記載)

(8) ボランティア受入れ状況 (本館【報告資料】8. 行事等に実施状況に記載)

9 嗜好調査

(1) 共通事項 (自分で答えられる人)

① 食事の味付けについて

	壺番館 9人/10人	式番館 7人/10人	参番館 7人/10人	伍番館 4人/10人
ア. だいたい良い	8	6	7	4
イ. だいたい味付けが濃い	0	0	0	0
ウ. だいたい薄い	1	0	0	0
回答なし	0	1	0	0



② 食事量について

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	8	5	5	6
イ. ちょっと多すぎる	0	1	1	1
ウ. 少ない	1	0	0	0
回答なし	0	1	1	0

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	7	5	6	7
イ. 食べにくい	1	1	0	0
回答なし	1	1	1	0

④ 一番好きな物を教えてください。

壱番館	弐番館	参番館	伍番館
芋	パン	甘い物 ジュース/ゼリー	げたのは
甘い物	ラーメン	甘めのコーヒー	ばら寿司
カレーライス	肉 [2]	野菜と肉の煮しめ	刺身 [2]
かやくご飯	寿司	団子 [2]	寿司
まんじゅう・おはぎ	甘い物 [2]	ばら寿司	かやくご飯
煮しめ	饅頭・あんこ	寿司	
刺身	煮しめ [2]	みかん/すいか/バナナ/桃	
炊き込みご飯 [2]	魚	うどん	
お寿司 [2]	人参	何でも食べます	
何でも食べる	昆布		
	何でも好き		

⑤ 苦手な食べ物を教えてください。

壱番館	弐番館	参番館	伍番館
芋	パン	甘い物 ジュース/ゼリー	げたのは
甘い物	ラーメン	甘めのコーヒー	ばら寿司
カレーライス	肉 [2]	野菜と肉の煮しめ	刺身 [2]
かやくご飯	寿司	団子 [2]	寿司
まんじゅう・おはぎ	甘い物 [2]	ばら寿司	かやくご飯
煮しめ	饅頭・あんこ	寿司	
刺身	煮しめ [2]	みかん/すいか/バナナ/桃	
炊き込みご飯 [2]	魚	うどん	
お寿司 [2]	人参	何でも食べます	
何でも食べる	昆布		
	何でも好き		

⑥ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

壺番館	式番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事はいつも楽しみにしている。【2】</li> <li>・炊き込みご飯が好きだ。</li> <li>・何でもおいしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家でご飯を食べるとおいしいです。</li> <li>・たまに良くわからんことがある。ご飯はおいしいです。</li> <li>・おいしいです。</li> <li>・味つけが良い。ご飯が楽しみです。</li> <li>・楽しみです。</li> <li>・今の食事はずるずるしてやわらかすぎる。</li> </ul>
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝・昼・晩とも食事がおいしい。</li> <li>・あまり食に興味がない。</li> <li>・おいしいです。</li> <li>・わからない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上等だ。</li> <li>・楽しみにしている。</li> <li>・何でもおいしく頂いています。</li> <li>・好き嫌いないので、出された物は何でも食べます。</li> </ul>

(2) 共通事項 (自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか？

	壺番館 1人/9人	式番館 3人/10人	参番館 3人/10人	伍番館 6人/10人
ア. ちょうど良い	0	3	1	3
イ. ちよつと多すぎる	1	0	1	3
ウ. 少ない	0	0	0	0
回答なし	0	0	1	0
壺番館	・飲み込みが悪くなっておられ、あと少しで中止する時がある。			
式番館	・全量食される。多い少ないという感じは、今はない様子。			
参番館	・多い時は、プープーとされるから。			
伍番館	・少しずつ飲み込みが悪くなる。			

② おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	壺番館	式番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	1	3	2	5
イ. 食べにくい	0	0	0	0
回答なし	0	0	1	1
壺番館	・ミキサーの為、問題はなし。			
式番館	・ムセがなく食される。			
参番館	・ミキサー			
伍番館	・ミキサー食3名			

③ 一番好きな物を教えて下さい。

壹番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べ始めは良い。介助順を考えながら介助しているため、特にこれが良いという物はない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリン系の物。汁物は少々トロミ状。</li> <li>・煮しめ</li> </ul>
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・甘いデザートや汁物（味噌汁/吸い物）</li> <li>・やわらかい物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ食べられる。</li> <li>・ポカリゼリー</li> <li>・甘い物</li> <li>・温かい物/味のある物</li> <li>・ヨーグルト【2】</li> <li>・フルーツゼリー【2】</li> </ul>

④ 口が開かない、飲み込みが悪い料理を教えてください。

壹番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々、副食が固まっている時はゆるくしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひじきの煮物（トロミでもミキサーでも口の開きが悪い）</li> <li>・味噌汁の具が、キャベツ等の青臭い感じの物。</li> </ul>
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・繊維のある物（青物）、臭いのきつい物（魚/肉等）、酸っぱい物</li> <li>・固い物、しんがある物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミキサーの副食で、青菜かゼリーの様に固まっている時がある。</li> <li>・冷たい物。</li> </ul>

⑤ 介助者が、食事を感じておられることを書いて下さい。

壹番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲み込みは悪くなってきているが、量は介助時に主の様子をみながら調整している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶のトロミをつけて、くるむようにして介助している。</li> </ul>
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中華料理系は嫌な顔をされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザートが固い時がある。</li> <li>・食材により固い物があるため、汁やお湯で食べやすいやわらかさに調整し、食べてもらっている。</li> <li>・ミキサーの粥がゆるい時が多く、自力で食べる方は食べこぼしてしまう。</li> </ul>

## 10 お楽しみ調査

	壹番館 10/10名		貳番館 10/10名		参番館 10/10名		伍番館 10/10名		全体 40/40名	
	自分で答えられる方 8名	自分で答えられない方 2名	自分で答えられる方 6名	自分で答えられない方 3名	自分で答えられる方 5名	自分で答えられない方 4名	自分で答えられる方 5名	自分で答えられない方 5名	自分で答えられる方 24名	自分で答えられない方 14名
家族、親戚の面会	7	1	4	3	5	1	3	4	19	9
食べること (食事・おやつ)	8	1	4	2	4	1	4	5	20	9
職員と棟の利用者 で料理をすること	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
お風呂に入ること	5	1	3	3	2	0	2	3	12	7
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	4	0	2	0	1	0	0	0	7	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・カラオケ	1	0	2	0	3	0	1	0	7	0
弥栄苑の売店 での買い物	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0
弥栄苑の喫茶に 出かけること	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0
自宅へ帰ること	2	0	0	0	4	1	0	0	6	1
グループで活動すること ふれあいタイム・クッキング	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0
職員・仲間等とお しゃべりをする事	5	0	5	2	3	0	3	1	16	3
回答なし	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1

## 11 入院状況

### (1) 月別入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	2	1	2	3	1	2	2	0	3	6	2	4	28人	2.3人
31年度	5	4	3	1	4	2	1	0	4	4	3	3	34人	2.8人

※ 肺炎7名、胆嚢炎・胆管結石3名、心臓疾患3名、せん妄1名、てんかん発作1名等

### (2) 月別入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	20	9	14	56	31	45	10	0	36	102	30	23	376日	31.3日
31年度	72	64	35	30	33	42	31	0	25	64	37	71	504日	42日

(3) オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	2	0	0	0	0	0	2	1	1	0	6

※ 嘔吐や発熱、転倒等により処置が必要なケースが4件、看取りによる2件。

(4) 看取りの状況

退居者13名のうち4名の看取りを行った。

12 ヒヤリハット・事故報告書

(1) 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
壱番館	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	5
弐番館	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
参番館	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
伍番館	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	4
合計	3	1	0	1	1	1	1	4	0	3	1	0	16

(2) 種類別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
30年度	4	0	1	3	8	5	0	7	1	1	0	1	0	8	20	59
31年度	13	1	5	2	9	14	2	3	2	0	0	2	2	10	8	73

※ 転倒と表皮剥離の事故が前年度より増加した。

(3) 番館別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
壱番館	3	1	1	1	1	2	1	1	0	0	0	1	1	4	2	19
弐番館	7	0	1	1	0	3	0	0	1	0	0	0	1	0	2	16
参番館	3	0	2	0	4	4	1	2	0	0	0	0	0	4	3	23
伍番館	1	0	1	0	4	4	0	0	1	0	0	1	0	2	1	15
合計	14	1	5	2	9	13	2	3	2	0	0	2	2	10	8	73

※ 転倒と表皮剥離の事故防止対策として、転倒するリスクが高い方には衝撃吸収マットやセンサーマットを使用して対応、表皮剥離の事故は身体状態が低下している方に多いため、腕や足の保護をしたり、移乗介助は職員2人で行う対応をとった。

### 13 研 修

(1) 職場外研修 (弥栄苑本館 44 ページと共通)

(2) 職場内研修 (弥栄苑本館 45 ページと共通)

(3) 新館研修

ア. 認知症について

月	内 容	講師	実績
8月23日	認知症勉強会 (入居者の現状説明)	坂本 利夫	10名
11月28日	認知症勉強会 (事例を通して Iさん)	盆子原美希	12名
2月26日	認知症勉強会 (事例を通して Uさん)	山崎美奈子 和田めぐみ	12名

(4) 法人研修 (弥栄苑本館 45 ページと共通)

### 14 苦情・相談

(1) 苦情申出件数 0件

(2) 相談受付件数 弥栄苑本館 46 ページと共通

### 第3 第二種社会福祉事業

#### I 短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業

##### 【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1 収 入	・ 毎月の入所稼働率は70%を目指す。	・ 利用稼働率 69.1% 4月から7月までは利用が少なかったが、8月以降は目標を上回ることができた。 (報告資料1)	B
	・ 入所定員： 6床		
2 支 出	・ 自立度の高い方の教養娯楽の整備	・ 手作業、訓練を行うための物品を購入した。	A

##### 【サービス提供】

- 1 弥栄苑本館入所者と同様のサービスを提供した。

【報告資料】

1 月別利用状況

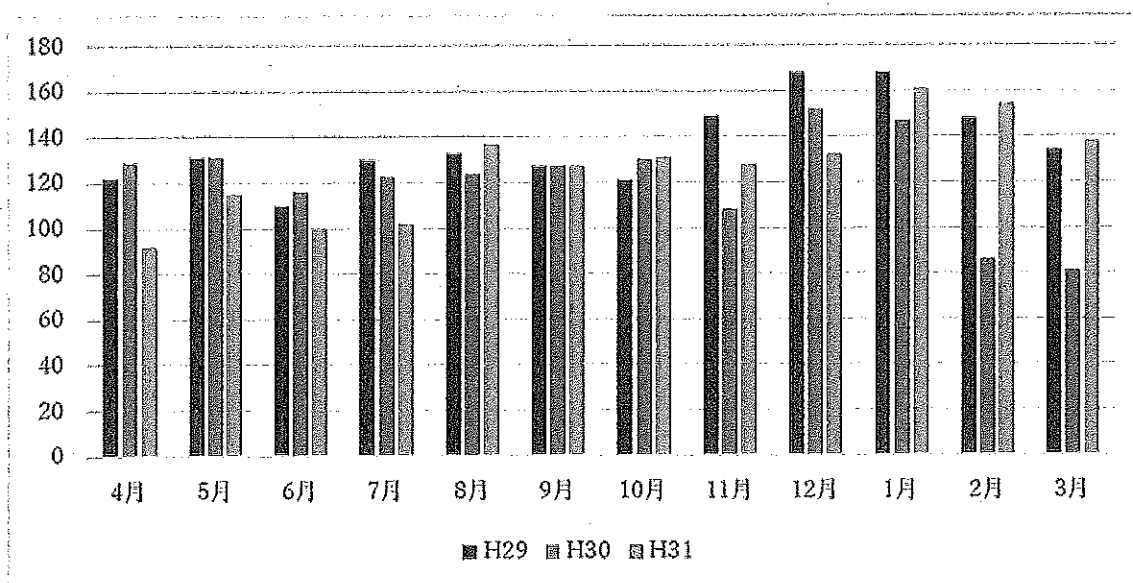
単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
延 人 数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	9	4	4	6	13	12	68	
	介護度1	0	0	0	0	6	0	0	0	10	28	10	54	
	介護度2	21	47	25	19	12	21	32	22	28	39	37	322	
	介護度3	30	42	40	48	76	63	63	66	64	66	33	52	643
	介護度4	28	16	17	16	26	14	14	20	15	18	28	18	230
	介護度5	13	10	18	19	17	20	18	16	19	15	16	19	200
延べ人数計	92	115	100	102	137	127	131	128	132	161	154	138	1,517	
1日当り人数	3.1	3.7	3.3	3.3	4.4	4.2	4.2	4.3	4.3	5.2	5.3	4.5	4.1	
利用稼働率	51.1%	61.8%	55.6%	54.8%	73.7%	70.6%	70.4%	71.1%	71.0%	86.6%	88.5%	74.2%	69.1%	
平均介護度	3.36	2.90	3.28	3.34	3.26	3.28	3.14	3.24	3.19	2.92	2.76	3.14	3.15	
H30利用率(%)	71.6	70.4	64.4	66.1	66.7	70.5	69.9	60.0	72.0	79.0	51.2	43.5	66.4	
H30平均介護度	3.41	3.42	3.42	3.44	3.49	3.26	3.33	3.60	3.62	3.63	3.31	3.27	3.43	

2 年度別、月別の利用状況

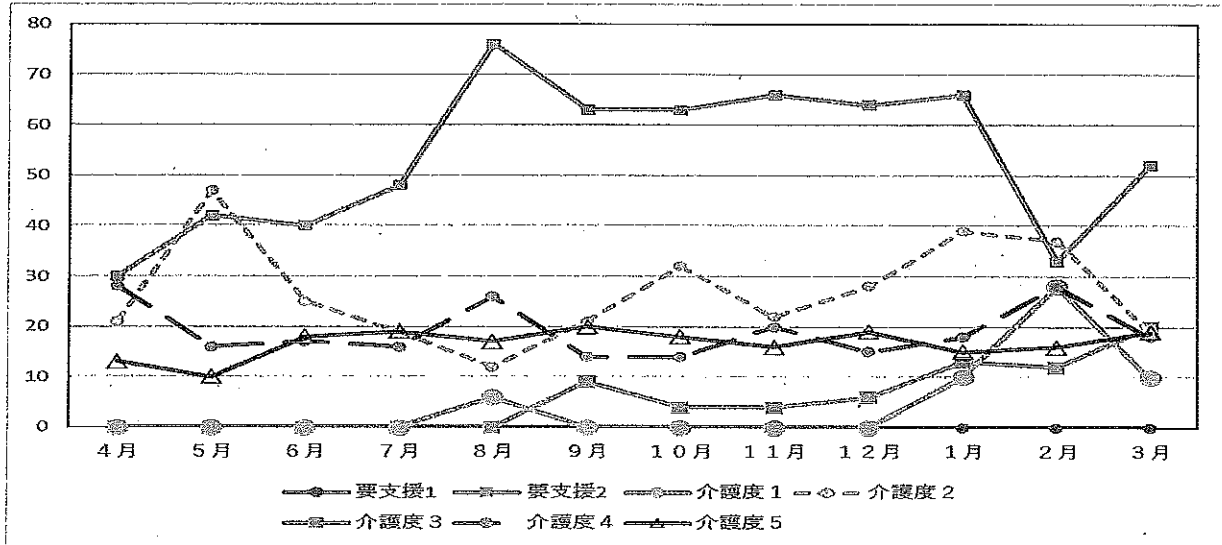
単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	122	131	110	130	133	127	121	149	168	168	148	134	1,641
30年度	129	131	116	123	124	127	130	108	152	147	86	81	1,454
31年度	92	115	100	102	137	127	131	128	132	161	154	138	1,517





### 3 介護度別利用者数の推移



### 4 町内、町外別の利用状況

		利用人数(人)	利用率(%)	利用回数(回)	平均利用日数(日)
29年度	町内	1,159	70.4	129	9.0
	町外	487	29.6	84	5.8
30年度	町内	712	50.1	106	6.7
	町外	709	49.9	77	9.2
31年度	町内	854	56.3	106	8.0
	町外	663	43.7	89	7.4

### 5 月別新規契約及び契約解除の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	2	0	1	2	0	1	2	0	1	1	1	11
契約解除者数	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	0	6
解除理由													
施設入所	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	4
死亡	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2

### 6 ヒヤリハット・事故報告

#### (1) 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	1	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0	6
31年度	1	0	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	7

#### (2) 種類別事故発生状況

	転倒	転落	すり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
30年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	6	9
31年度	0	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	1	2	10

※ 誤薬事故は、眠前薬を飲み忘れと、薬が床に落ちていたことなど。

## II 弥栄デイサービスセンター（通所介護事業）

### 【 経営 】

項目	目標	実績	到達度
1. 利用者数	・ 指定通所介護事業、および従来の介護予防通所介護の利用者数1日平均23名を目標にする。	平均15名 (14.9)	C
(1) 指定通所介護事業 ① 弥栄デイサービスセンター  (2) 介護予防・日常生活支援総合事業 ① 介護予防通所介護 ② 通所型サービスA（緩和型）		・ 本人及び、介護者の体調不良による入院のため、在宅での生活が困難となり老人保健施設へ入所される方、また、かねてより施設入所の申し込みをされていた方の入所、冬季時の利用中止などで利用者が減少した。 ※ 以下詳細については報告資料《資料1》に掲載	
2. 経費の見直し	・ 利用者人数により職員の配置が決まる為、効率の良い人員配置を考慮しながら事業を進める。 ・ 燃料費削減の為、利用者にも無理のない範囲で効率の良い送迎順を検討する。 ・ 今後の人材確保の為、看護職員の雇用と育成を行う。	・ 効率の良い人員配置・送迎順については、行った。	C

### 【サービス提供】

#### 1 指定通所介護事業及び、介護予防・日常生活支援総合事業のうちの介護予防通所介護

項目	目標	実績	到達度
1. 入浴	・ 身体の清潔を保持する。 ・ 身体状況に応じた入浴を行う。 入浴が出来ない場合は、手足浴、清拭を行う。	・ 目標通り実施	A
2. 排泄	・ 適切な声かけや介助を行う。 ・ 身体状況に応じた排泄、清潔の保持を行う。	・ 目標通り実施	A
3. 食事	・ 身体状況（咀嚼・嚥下）、嗜好状況により個々のニーズに応じた食事を提供する。	・ 目標通り実施	A
4. 送迎	・ 身体状況に応じた送迎を行う。 ・ 声かけや介助を行い、安全に乗り降りを行う。	・ 目標通り実施	A

5. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食事前の「口腔体操」を行う。</li> <li>・ 日常生活動作訓練・運動機能訓練を行い、身体状況の維持・向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> <li>・ 弥栄にここに体操を継続</li> <li>・ 身体機能の維持や向上の具体的な目標値設定が無く、効果が把握実感出来ていない</li> </ul>	B
6. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血圧・体温測定、身体状況の観察や健康相談の実施で疾病を早期発見し、早期治療につなげる。</li> <li>・ 年4回の体重測定を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> </ul>	A
7. 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス担当者会議、ケアカンファレンスを開催する。</li> <li>・ 把握した状態・情報を通所介護計画書に反映し、サービスの統一と最適化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月1回のカンファレンスを行い、サービスに反映できた</li> </ul>	A
8. レクリエーション・アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループや個人が楽しんで活動できるものを計画する。</li> <li>・ 手づくりの作品に取り組む。</li> <li>・ 作成した物品を展示し、意欲向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 意欲向上につながる様なグループ、個人活動は出来たが、物づくりについては出来ず。</li> <li>・ キャンセル率低減のため、皆勤の取り組みを実施。</li> <li>・ 玄関の装飾などは利用者に手伝って頂き飾り付けを行った。</li> </ul>	B
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 些細な事でも報告をするという意識を持つ。</li> <li>・ 事故報告を元に発生要因を分析し、再発の防止を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告のあった事例について検討を行った。</li> </ul> <p>《資料2》</p>	A
10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種マニュアルの定期的な見直しを行い、事故を予防する事を目指す。</li> <li>・ デイサービスの避難訓練（火災・地震）を実施する。</li> <li>・ 利用者が悪質な訪問販売や詐欺等事件に遭わないように声かけを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難訓練 弥栄苑と合同 6月25日 (日中11月26日)</li> </ul>	B
11. 苦情	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要望や意見を集約する。</li> <li>・ 苦情の申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速かつ、適切に対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 要望に随時対応した。</li> <li>・ 苦情対応無し</li> </ul>	A

12. 家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族との情報交換を積極的に行い、利用者の特性を把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>	A
13. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落での健康福祉教室等の集まりに参加し、通所介護事業の内容の説明や情報収集、交流を図る。</li> <li>地域で活動されているグループやボランティアの受け入れをする。</li> <li>利用者の積極的な社会参加を促す為に、弥栄産業まつりに作品の展示を行う。</li> <li>「生涯学習と健康福祉の集い」に参加し、利用者作品の展示や事業の紹介を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集落巡回健康福祉教室に参加出来ず。</li> <li>「生涯学習と健康福祉の集い」に参加。日頃の様子を写真で紹介した。《資料3》</li> </ul>	B
その他		実績	到達度
1. サービスについての満足度把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の日において要望や意見を集約しサービスに反映する。</li> <li>介護相談員が集約した利用者の意見・要望を聴き、サービスに反映する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の日は実施せず。</li> <li>介護相談員の受入実施。利用者の声を聞かれ、サービスに反映した。《資料4》</li> </ul>	B

## 2 総合事業のうち、通所型サービスA2

項目	目標	実績	到達度
1. レクリエーション・アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の能力に応じ生活機能の維持向上の為に、自発的な動きが出来るように支援する。</li> <li>達成感を味わうことで心身の活性化につながるように支援する。</li> <li>利用者の仲間づくりのために、簡単な運動やゲーム、物づくりなどに参加できるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> <li>キャンセル率低減のため、皆勤の取り組みを実施。</li> </ul>	A
2. 交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>外出する事により、身体的・精神的に自信が持てるように支援する。</li> <li>利用者同士による交流が図られるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>	A
3. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事や、住民による行事への参加など社会参加につながるよう支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>	A

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問販売や詐欺等の事件に会わないように声かけを行う。</li> </ul>		
4. 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービス担当者会議やモニタリングなどを行うことで、通所型サービス計画書に反映でき、サービスの最適化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> <li>・ 個々の希望・要望に対して随時対応した。</li> </ul>	A
5. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全なサービスの提供のために、些細な事案のヒヤリハットまたは、事故報告を行うとともに、発生要因を分析し再発防止を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> </ul>	A
6. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難訓練を行い、自身で身の安全が図られるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難訓練を実施</li> </ul>	A
7. 苦情、満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスに際しての要望や意見を集約する。</li> <li>・ 苦情の申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速、かつ適切に対応する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> <li>・ 苦情対応無し</li> </ul>	A
8. 食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 身体状況、嗜好状況により個々のニーズに応じた食事を提供する。</li> <li>・ 楽しみながら食事ができる雰囲気づくりを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> </ul>	A
9. 送迎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全で快適な送迎を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> </ul>	A
10. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 血圧・体温測定、身体状況の観察や健康相談の実施で疾病を早期発見し、早期治療につなげる。</li> <li>・ 年4回の体重測定を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目標通り実施</li> </ul>	A

#### 【 人材育成 】

- ・ 専門職としての知識・技術を習得する為に、外部への研修に参加した。
- ・ 法人内のコミュニケーションを図る事や同レベルでのサービスが提供できるよう法人全体研修に参加した。
- ・ 年度後半は研修が計画されるも新型コロナウイルス対策のため中止になることが多かった。
- ・ キャリアアップの為に目標面接や能力評価を行った。

※ 研修内容の詳細については《資料5》に掲載

【 その他 】

1 諸会議および委員会

(1) 会議

名 称	所掌事項	開催 頻度	実績	到達度
デイサービス会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業運営及びサービスの改革に関する協議</li> <li>行事計画</li> <li>研修報告</li> <li>施設内協議事項の報告および検討</li> <li>職場環境に関する協議</li> </ul>	月1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
防災会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>デイサービスにおける防災に関するマニュアルの作成と見直し。</li> </ul>	年2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>弥栄苑防火管理委員会に参加。</li> </ul>	A
ケアカンファレンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>通所介護サービス計画書の評価。</li> <li>サービス内容についての検討と周知徹底。</li> </ul>	月1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A

(2) 委員会

名 称	所掌事項	開催 頻度	実績	到達度
事故防止委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハット、事故報告書を元に原因分析や再発防止を検討し、実施に向け啓発を行う。</li> <li>虐待・身体拘束や介護事故に関する研修計画を立案する。</li> <li>運転事故に関するマニュアルの見直しをする。</li> </ul>	月1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
感染症対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症に関するマニュアルの見直し。</li> <li>感染予防に関する研修計画を立案する。</li> <li>感染症発生時の対応検討（随時）</li> </ul>	2ヶ月に 1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A

(3) 他事業所との共催

名 称	所掌事項	開催 頻度	実績	到達度
給食委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者及び入居者に最適な食事を提供する為の協議をする</li> </ul>	月1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A
防火管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の適正な防火管理業務の運営を協議をする。</li> </ul>	6月、12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画通り実施</li> </ul>	A

広報編集委員会	・ 広報紙「ひだまり」の編集に関すること	必要時	・ 計画通り実施	A
看護職員部会	・ 各事業所利用者の情報交換、資質向上のための疾病等の勉強会、職員の健康・衛生管理、特にメンタルヘルス対策の充実、その他、看護職員として必要な事項	年4回	・ 計画通り実施	A
環境美化委員会	・ 施設内外の環境の保全と美化推進に関すること	必要時	・ 必要時に実施	A
サービス担当者会議	・ サービス計画の評価・検討を協議する	随時	・ 必要時に実施	A
役職者研修会	・ 組織及び役職者としての役割の理解と実践自己のメンタル管理と自分で考える力を身につける	月1回	・ 計画通り実施	A
管理者会議	・ 円滑な事業運営を行う為、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う	月1回	・ 計画通り実施	A

#### (4) 地域内の会議

名称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
地域ケア会議	・ 弥栄町内の高齢者について情報交換と支援方法の統一を協議する。	月1回	・ 計画通り実施	A

## 2 職員体制

(令和2年4月1日現在)

職名	正規職員	パート職員	合計
所長(訪問と兼任)	1人		1人
事務員	1人		1人
生活相談員	1人		1人
看護職員・訓練指導員		2人	2人
生活相談員兼介護員	1人	1人	2人
介護員	1人	2人	3人
看護兼介護員		1人	1人
運転手兼介護員		1人	1人
合計	5人	7人	12人

## 3 年間行事

利用者の体調を考慮しながら、予定通りに行事を実施することができた。

※ 実施行事は《資料6》に掲載

報告資料

《資料1》

1 指定通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 指定通所介護及び介護予防通所介護の利用状況

① 1日平均利用者数(目標21人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
営業日数	22日	22日	21日	23日	22日	21日	23日
要介護	229人	234人	235人	273人	255人	233人	249人
要支援	100人	109人	110人	129人	105人	103人	123人
計	329人	343人	346人	402人	360人	336人	372人
1日平均人数	15人	16人	16人	17人	16人	16人	16人
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数	21日	22日	21日	21日	22日	261日	
要介護	203人	191人	168人	162人	200人	2,632人	
要支援	101人	101人	93人	97人	98人	1,269人	
計	304人	292人	261人	259人	298人	3,901人	
1日平均人数	14人	13人	12人	12人	13人	平均15人	

② 年次介護別利用状況

ア 要支援(予防通所介護、及び総合事業従来型)

単位：人

	29年度	30年度	31年度
要支援1	212	201	125
要支援2	1,049	1,171	1,144
合計	1,261	1,372	1,269

イ 要介護

単位：人

	29年度	30年度	31年度
要介護1	635	519	708
要介護2	1,504	1,413	1,158
要介護3	818	417	268
要介護4	838	325	254
要介護5	504	266	244
合計	3,844	2,940	2,632

③ 中重度者の割合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護者数	229	234	235	273	255	233	-	-	-	-	-	-	1,459
中重度者数	45	54	54	72	102	78	-	-	-	-	-	-	405
割合	20	23	23	26	40	33	-	-	-	-	-	-	平均28

※ 単位： 要介護者数及び中重度者数は人、割合は%

※ 中重度者ケア体制加算の算定要件は、要介護者の利用者のうち、中重度者(要介護3～5)の利用者の占める割合が30パーセント以上でなければならない。

中重度の利用者が減少したため、10月から加算を外さなければならなくなった。



(2) 介護予防・日常生活支援総合事業のうちの通所型サービスAの利用状況

月別利用者数

単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	31	45	38	39	55	42	42	49	40	49	46	46	522

(3) その他、実績

① 介護度別利用実人数 (3月31日現在)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	支援1	支援2	事業対象者	合計
30年度末	10人	13人	3人	1人	2人	7人	13人	10人	59人
31年度末	8人	14人	5人	3人	2人	5人	14人	9人	60人

② 年間月別の利用者延べ人数 (要介護者、要支援者、緩和型利用者)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	468	499	479	487	487	487	494	469	440	382	338	429	5,459
30年度	448	459	451	468	459	417	409	373	377	326	336	376	4,899
31年度	360	388	383	441	415	378	414	353	332	310	305	344	4,423

2 地域別利用者数

(3月31日現在)

	平成30年度末	平成31年度末
浜田市内	0人	0人
浜田 (鍋石)	0人	0人
浜田 (櫛田原)	1人	1人
浜田 (田橋)	2人	2人
浜田 (長見)	1人	0人
三隅町	8人	8人
やすらぎの家	4人	2人
弥栄町	43人	47人
計	59人	60人

《資料2》

1 介護事故

(1) ヒヤリハット、事故発生状況

単位：件数

種類	転倒・転落	裂傷・切傷	表皮剥離	入浴介助	対人トラブル	運転・車輻関係	その他	計
ヒヤリハット	3	1	0	0	0	0	0	4
事故発生	4	0	1	0	2	0	1	8
合計	7	1	1	0	2	0	1	12

(2) 場所別発生状況

単位：件数

場所	ホール・畳室	浴室・脱衣場	ベッド・静養室	トイレ	送迎車内	利用者宅道路等	利用者宅玄関等	デイ玄関	計
ヒヤリハット	3	1	0	0	0	0	0	0	4
事故発生	5	1	0	1	0	0	0	1	8
合計	8	2	0	1	0	0	0	1	12

《資料3》

1 地域との連携

(1) 集落巡回健康福祉教室への参加

集落巡回健康福祉教室へ参加出来ず。

(2) ボランティアの受け入れ、地域との交流

	実施日	活動内容	個人・団体名等
1	7月28日	生涯学習と健康福祉の集い	寸劇への参加
2	8月21日	納涼祭	県大サークル「よさこい橙蘭」6名
3	12月29日	門松設置	輪集会様
4	1月7日	門松片付け	輪集会様

※ 3月下旬に予定されていた、「わいわい会様」の演芸訪問は中止になった。

《資料4》

1 その他、サービスについての満足度把握

(1) 家族の日での要望・ご意見

- ・ 「家族の日」を開催し要望や意見を聴く計画であったが、「家族の日」を開催することができなかったため、利用日の送迎時やサービス担当者会議などで、ご本人、ご家族とサービスの状況の確認を行い、ご要望・ご意見などを伺った。

(2) 介護相談員からのご意見

- ・ 日課のプログラムで、リハビリに繋がる運動やレクリエーション、認知症予防の頭の体操などよく考えられている。

《資料5》

1 内部研修

開催日	研修内容	講師及び担当者	参加者人数
6月20日	法人研修 ・ 体を動かすことでこころをほぐし笑顔になる	法人役職者	4
10月11日	感染症委員会 ・ 医薬品、医薬部外品、化粧品の違い	弥栄中央薬局 増田薬剤師	8
11月12日	法人全体研修 ・ メンタルヘルス研修	法人役職者 小笠原施設長	2

2 外部研修

開催日	研修名	主催者	場所	参加者
10月12日	家族介護教室 ～認知症VR体験を通して認知症のかたの心に寄り添う	ケアプランやさか	弥栄苑	佐々井亜紀 松本 香純
10月15日	福祉サービス苦情解決研修会	島根県運営適正化委員会	松江市	小川 寛

《資料6》

1 年間行事

月	利用者関係	施設および職員関係
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ さくら見物（熊の山周辺）</li> <li>・ 屋外活動訓練（緩和型： 外出、外食等社会参加）</li> </ul>	
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つつじ見物（弥栄苑周りの散策、三隅神社）</li> </ul>	
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まきの日（まきを作りおいしく頂く）</li> <li>・ 消防避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報「ひだまり」の発行</li> <li>・ 全館ワックスがけ</li> <li>・ 害虫駆除</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 七夕行事</li> <li>・ お楽しみ会</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 納涼祭（お菓子釣り、金魚すくい、的当て、くじ引きなど）</li> </ul>	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長寿のお祝い</li> <li>・ たこやき作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域貢献事業（空缶拾い）</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動会（ジャンケンリレー、物送り競争、玉つけ、パン食い競争）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報「ひだまり」の発行</li> <li>・ 施設内清掃</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホットケーキづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インフルエンザ予防接種</li> <li>・ 消防訓練</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クリスマス行事（クリスマスケーキ）</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年始行事（カルタ、神経衰弱他）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員健康診断</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節分行事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報「ひだまり」の発行</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひな祭り行事（ひなまんじゅう）</li> </ul>	

※ 毎月、当月生まれの誕生者の方に誕生カードを送り、お祝いをした。

※ 2月より利用意識を向上させるため皆勤（カレンダーに自分でシールを貼って頂く）記録を実施。対象者20名程。ホール内で掲示を予定している。

※ 3月下旬に予定されていた、「わいわい会様」の演芸訪問は中止になった。

### Ⅲ 弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業） 事業報告

#### 【経営】

項目	目標	実績	到達度
訪問時間	・ 1か月あたり 540時間 (介護事業・介護予防事業合計)	・ 月平均573時間 ・ 達成率106%	A
収入の確保	・ ケアマネージャーと連携をとり、新規利用者の確保に努める。 ・ 訪問可能なスケジュールを把握し、相談、依頼があればすぐに対応できる体制を整える。	居宅介護支援事業所に、新規利用者の紹介をお願いした。 利用可能な曜日、時間を常に把握しておき、対応に備えた。	A
人材の確保	・ 今後の経営の安定を図るため募集を行い、雇用・育成を行う。	新規雇用はなかった。 パート職員1名が退職したため、通所介護事業所の正規職員1名を兼任として訪問介護を行った。	B

1. サービス提供地域	報告資料 1に掲載
2. 介護保険事業 (1) 指定訪問介護事業	報告資料 2に掲載
3. 介護予防・日常生活援助事業 (1) 介護予防訪問介護 (2) 訪問型サービスA	報告資料 3に掲載 報告資料 4に掲載

#### 【サービス提供】

項目	目標	実績	到達度
1. サービス計画の作成	・ 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの提供が出来るよう計画する。	計画通り実施	A
	・ 利用者や家族等が望むサービスの提供が出来るか評価を行い、サービスの改善を図る。	要望を確認し改善につなげることが出来た。	

2. 状態の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の事業所と連携して利用者の状態を把握する。</li> </ul>	計画通り実施	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の体調や状態の変化を見逃さない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問時の状態の変化を見逃さないようにした。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活上での不安や困りごとの相談に対し、しっかり話を聞き問題点の把握に努める。</li> </ul>		
3. 身体介護	<ul style="list-style-type: none"> <li>状態に合わせて利用者の負担にならない介護が行えるように、技術向上をはかる。</li> </ul>	計画通り実施	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に合わせた対応が行えるよう、事業所内で技術の研修を行った。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>残存機能を生かし、出来る事は継続して行えるよう支援を行う。</li> </ul>		
4. 家事援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する</li> </ul>	計画通り実施	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調や病気に配慮した調理を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議の際に情報交換することで、サービスを統一することに努めた。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の有する能力を損なわないように配慮し、支援を行う。</li> </ul>		
5. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症についての知識、対応を身につける。</li> </ul>	計画通り実施	A
	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染の媒体にならないよう、意識して行動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修を行い、常に気をつけるよう心掛けることが出来た。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の状態が急変した時などの対応が円滑に出来るよう、マニュアルをもとに研修を行う。</li> </ul>		B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアルの見直しを行い、必要に応じ改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアルの見直しが不十分だった。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が訪問販売や詐欺の被害にあわないよう、必要な情報を提供し助言を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問時に注意するよう声掛けをした。</li> </ul>	
6. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦情には迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていただけよう、サービスの改善をはかる。</li> </ul>	苦情1件	—
7. 事故防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットの報告件数を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故報告2件 ヒヤリハット1件</li> </ul>	B
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故、ヒヤリハット報告をもとに発生要因の分析を行い、再発防止を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>破損事故…現認時利用者に声かけのみで確認していなかった。事故発生防止委員会で対処方法を徹底した。</li> </ul>	A

【人材育成】

一人一人が同じ意識を持ち、同レベルのサービスを提供するために、外部研修に参加し、報告研修を行うなどで資質向上に努めた。

※ 詳細については、報告資料 83 ページに掲載

【その他】

1 会議、委員会

(1) 会議

名 称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
ヘルパー会議	利用者への支援内容の検討と評価、研修報告、その他事業運営に関する事項の検討を行う	1回/1ヶ月	計画通り実施

(2) 委員会

名 称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
事故発生防止委員会	ヒヤリハット、訪問中の事故に対して原因を分析し、防止に努める	随時	計画通り実施

(3) 他事業所との共催

名 称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
役職者研修	組織及び役職者としての役割と実践、自己のメンタルヘルスマネジメントと自分で考える力を身につける	1回/1ヶ月	12回/12回参加
管理者会議	円滑な事業運営を行うため、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う	1回/1ヶ月	計画通り参加
広報編集会議	広報「ひだまり」の編集など	3回/年	計画通り参加
防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図る	2回/年	
サービス担当者会議	サービス計画の評価と見直しの検討をする	サービスの更新時やケアマネから依頼があったときに参加した。	

(4) 地域内の会議

名 称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
地域ケア会議	弥栄町内の高齢者の情報の共有、支援に対する目的の統一など	1回/1ヶ月	12回/12回参加

## 2 職員の状況

(1) 令和2年3月31日現在

単位：人

職名	正規職員	パート職員	合計	備考
所長	1		1	通所介護事業所管理者兼務
サービス提供責任者	2		2	訪問介護員兼務
訪問介護員	1	7	8	再雇用職員含む
事務員	1		1	他事業所と兼務
合計	5	7	12	

(2) 上記職員のうち正規職員5名の兼任状況

職名	人数	弥栄ヘルパーひだまり勤務				他事業所の業務へ従事
		管理者	サービス提供責任者	訪問介護員	事務	
所長	1	0.5				0.5
サービス提供責任者	2		1.0(0.5)	1.0(0.5)		
訪問介護員	1			0.5		0.5
事務員	1				0.4	0.6
合計	5	0.5	1.0	1.5	0.4	1.6



《 報告資料 》

1 サービス提供地域別利用者数

訪問地域	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末	平成31年度末
弥栄町内	30人	26人	29人	26人
寿光苑			3人	5人
三隅町内	8人	12人	9人	9人
櫛田原、 田橋、横山	2人	1人	3人	2人
浜田市内	18人	16人	9人	6人
合計	58人	55人	54人	48人

2 指定訪問介護事業

(1) 要介護1~5の利用者訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	521:30	541:50	481:30	478:30	461:10	445:00	465:00	488:25	453:20	440:50	425:50	498:00	5700:55
	41	40	35	34	34	32	33	33	31	32	34	35	414
31年度	499:00	510:00	496:30	524:20	510:40	486:10	525:30	490:05	459:10	430:20	414:40	440:40	5787:05
	41	41	40	41	44	42	44	42	40	36	37	37	485

※ 単位：上段は時間、下段は人

(2) 月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
月当たりの 平均利用人数	弥栄事業所	33人	29人	26人	40人
	浜田出張所	10人	15人	9人	—
	合計	43人	44人	35人	40人
月当たりの 平均利用時間	弥栄事業所	393時間	349時間	349時間	482時間
	浜田出張所	180時間	186時間	126時間	—
	合計	573時間	535時間	475時間	482時間

※ 浜田出張所は、平成30年度末をもって廃止した。

(3) サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体	30年度	164:30	156:00	144:00	126:30	121:30	118:30	119:30	147:00	130:20	137:25	150:30	161:30	1677:15
	31年度	173:00	176:00	165:30	188:50	190:10	171:30	179:25	167:00	165:00	157:00	150:20	144:10	2027:55
		287	293	280	310	309	280	302	274	263	255	233	218	3,304
身体生活	30年度	263:00	285:50	237:30	254:00	235:50	225:30	242:30	254:55	242:00	231:25	202:30	229:30	2904:30
	31年度	225:00	249:00	237:00	222:30	246:30	239:00	276:05	258:05	247:30	233:20	213:20	239:30	2886:50
		179	197	189	175	198	193	225	211	200	188	167	190	2,312
生活	30年度	94:00	100:00	100:00	98:00	103:50	101:00	103:00	86:30	81:00	72:00	72:50	107:00	1119:10
	31年度	101:00	85:00	94:00	113:00	74:00	75:40	70:00	65:00	46:40	40:00	51:00	59:00	874:20
		101	85	94	113	74	76	70	65	47	40	51	59	875
合計	30年度	521:30	541:50	481:30	478:30	461:10	445:00	465:00	488:25	453:20	440:50	425:50	498:00	5700:55
	31年度	499:00	510:00	496:30	524:20	510:40	486:10	525:30	490:05	459:10	430:20	414:40	442:40	5789:05
		567	575	563	598	581	549	597	550	510	483	451	467	6,491

※ 単位：30年度及び31年度の上段は時間、31年度の下段は回数

3 指定介護予防訪問介護・総合事業（介護予防従来型・緩和型）

(1) 介護予防従来型（要支援1～2）

① 利用者訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	75:00	74:00	69:00	76:00	68:00	60:00	69:00	61:00	54:00	59:00	64:00	70:00	799:00
	13	12	13	13	12	11	11	11	11	12	12	12	143
31年度	72:00	80:00	73:00	79:00	85:00	76:00	90:00	87:00	87:00	88:00	75:00	74:00	966:00
	12	12	12	12	13	13	12	12	12	13	12	11	146

※ 単位：上段は時間、下段は人

② 月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
月当たりの平均利用人数	弥栄事業所	11人	8人	10人	12人
	浜田出張所	4人	2人	2人	—
	合計	15人	10人	12人	12人
月当たりの平均利用時間	弥栄事業所	69時間	42時間	54時間	81時間
	浜田出張所	23時間	20時間	13時間	—
	合計	92時間	62時間	67時間	81時間

※ 浜田出張所は、平成30年度末をもって廃止した。

③ サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問 サービス I	30年度	30:00	30:00	30:00	34:00	28:00	22:00	25:00	30:00	25:00	26:00	28:00	27:00	335:00
	31年度	26:00	32:00	22:00	24:00	26:00	20:00	26:00	23:00	22:00	19:00	20:00	18:00	278:00
		26	32	22	24	26	20	26	23	22	19	20	18	278
訪問 サービス II	30年度	45:00	44:00	39:00	42:00	40:00	38:00	44:00	31:00	29:00	33:00	36:00	43:00	464:00
	31年度	34:00	35:00	38:00	42:00	46:00	44:00	51:00	52:00	52:00	56:00	42:00	43:00	535:00
		34	35	38	42	46	44	51	52	52	56	42	43	535
訪問 サービス III	30年度	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00
	31年度	12:00	13:00	13:00	13:00	13:00	12:00	13:00	12:00	13:00	13:00	13:00	13:00	153:00
		12	13	13	13	13	12	13	12	13	13	13	13	153
合計	30年度	75:00	74:00	69:00	76:00	68:00	60:00	69:00	61:00	54:00	59:00	64:00	70:00	799:00
	31年度	72:00	80:00	73:00	79:00	85:00	76:00	90:00	87:00	87:00	88:00	75:00	74:00	966:00
		72	80	73	79	85	76	90	87	87	88	75	74	966

※ 単位：30年度及び31年度の上段は時間、31年度の下段は回

※ 訪問サービスI…1月につき週1回程度の訪問

訪問サービスII…1月につき週2回程度の訪問

訪問サービスIII…1月につき週2回を超える程度の訪問

(2) 緩和型(要支援・事業対象者)

① 訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	11:00	13:30	11:00	11:50	10:10	11:00	11:00	12:40	10:30	11:00	11:00	12:00	136:40	11:23
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4.0
31年度	12:30	12:50	12:00	13:20	11:10	12:00	15:00	12:00	10:00	5:20	5:20	5:50	127:20	10:36
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	2	2	2	42	3.5

※ 単位：上段は時間、下段は人

② サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
A 1	30年度	10:00	12:30	10:00	10:50	9:10	10:00	10:00	11:40	10:00	10:00	10:00	10:00	124:10	10:20
	31年度	10:00	10:50	10:00	10:50	9:10	10:00	12:30	10:00	7:30	3:20	3:20	3:20	100:50	8:24
		12	13	12	13	11	12	15	12	9	4	4	4	121	10.1
A 2	30年度	1:00	1:00	1:00	1:00	1:00	1:00	1:00	1:00	0:30	1:00	1:00	2:00	12:30	1:02
	31年度	2:30	2:00	2:00	2:30	2:00	2:00	2:30	2:00	2:30	2:00	2:00	2:30	26:30	2:12
		5	4	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	53	4.4
合計	30年度	11:00	13:30	11:00	11:50	10:10	11:00	11:00	12:40	10:30	11:00	11:00	12:00	136:40	11:23
	31年度	12:30	12:50	12:00	13:20	11:10	12:00	15:00	12:00	10:00	5:20	5:20	5:50	127:20	10:36
		17	17	16	18	15	16	20	16	14	8	8	9	174	14.5

※ 単位：30年度及び31年度の上段は時間、31年度の下段は回

※ A1…1回につき45分以上60分未満

A2…1回につき20分以上45分未満

#### 4 人材育成

##### (1) 施設外研修

開催日	研修名	研修内容	主催者	場所	参加者
5月31日	安全運転管理者等講習		県安全運転管理者協会	浜田市	金高
8月5日	看取り研修		県老協	松江市	西川 濱本
8月6日	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修課程	中堅コース	県社協	浜田市	濱本
9月10日	浜田圏域食育推進 研修会		浜田保健所	浜田市	前田

※ 後半計画された研修が新型コロナウイルスのため中止された。

##### (2) 施設内研修

実施年月日	研修内容	参加人数
4月26日	ヘルパーマニュアル 訪問介護の心構え	9人
5月29日	水分補給について	12人
6月27日	食中毒を防ぐ3つの原則・6つのポイント	12人
7月29日	「接遇」	11人
9月25日	家庭で役立つ「冷凍活用」 【復命】	9人
10月28日	医薬品・医薬部外品・化粧品の違い	10人
11月26日	腰痛予防について	2人
12月18日	ガウンテクニック (感染症対応)	10人
1月24日	緊急時対応	12人
2月20日	介護食の工夫	12人
3月9日	リスクマネジメント 事例より	8人

※ 施設内研修を毎月1回実施する計画であったが、8月の研修は台風のため中止した。

## 5 苦情の状況

苦情・・・1件

内 容	風呂場入口の戸が、ヘルパー訪問後に破損していた。
申 出 人	本人
申出人の希望	壊れたらその場で声をかけて欲しい。
対応・結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヘルパーから、戸の開閉がいつもと違う感覚であったが、破損しているとは気づかなかつたと報告を受けた。</li> <li>・ いつもと違和感がある場合などには、その場で利用者に確認していただくよう指導した。</li> <li>・ ヘルパーの対応により、申出を受けたことに対し謝罪した。</li> <li>・ 修理については、保険適用ができるか確認している旨を説明し理解していただいた。</li> <li>・ その後、連絡なく利用者の方で修理をされており、費用についても知り合いに頼んだからと言われ請求をされなかった。</li> </ul>

IV 弥栄ヘルパー（障がい者向け訪問介護事業） 事業報告

目 標	実績	到達度
訪問の依頼があった場合、迅速に利用者に必要なサービスの支援が開始できるよう対応する。	目標通り実施	A

1 障害福祉サービス事業（居宅介護）

(1) 訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	120:15	124:30	130:30	127:00	132:15	122:30	115:30	87:15	109:45	110:00	104:30	95:30	1379:30
	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	56
31年度	52:30	77:15	108:30	117:45	118:15	112:15	114:30	106:00	105:30	104:15	108:30	107:00	1232:15
	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47

(2) サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	30年度	19:00	19:30	18:30	19:30	19:00	17:30	13:00	7:30	18:30	18:00	17:30	11:30	199:00
	31年度	0:00	9:00	18:00	20:00	18:30	18:30	17:30	18:30	20:00	19:30	16:30	19:30	195:30
家事援助	30年度	96:45	100:30	98:30	99:30	98:15	96:00	87:30	75:15	82:15	79:00	73:00	68:30	1055:00
	31年度	48:00	63:45	79:00	82:45	81:15	76:45	77:30	77:30	79:30	73:45	77:00	82:00	898:45
通院介助	30年度	4:30	4:30	13:30	8:00	15:00	9:00	15:00	4:30	9:00	13:00	14:00	15:30	125:30
	31年度	4:30	4:30	11:30	15:00	18:30	17:00	19:30	10:00	6:00	11:00	15:00	5:30	138:00
		1	1	2	3	4	4	4	2	4	2	5	1	30

※ 支援内容 身体介助…出勤前の食事確認、整容、入浴介助  
家事援助…調理 買物

2 浜田市地域生活支援事業（移動支援）

(1) 訪問時間数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
29年度	0	3:00	0	8:00	2:30	0	0	11:00	10:00	0	0	3:00	37:30
30年度	0	4:30	0	0	0	0	10:00	0	0	0	0	5:30	20:00
31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 31年度は利用がなかった。

### 【サービス提供】

項目	目 標	実 績	達成度
1. 身体介護	・ 羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する。	計画通り実施	A
2. 家事援助	・ 利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する。 ・ 利用者の有する能力を損なわないように支援を行う。	計画通り実施	A
3. 心身関係	・ 利用者の体調や状態の変化に配慮して対応する。	計画通り実施	A
4. 相談援助	・ 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの計画を策定する。	計画通り実施	A
5. 通院介助	・ 利用者状態を把握し、安全に配慮して支援を行う。	実績なし	—
6. 苦 情	・ 苦情の申し出には迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていただけるよう、サービスの改善に努める	苦情1件	—

### 【人材育成】

#### 1 研修参加報告

職場外研修へ参加するよう計画したが、研修会が新型コロナウイルスのため中止された。

#### 2 内部研修

「弥栄ヘルパーひだまり」事業報告 83 ページに掲載

### 【その他】

#### 1 会議

「弥栄ヘルパーひだまり」事業報告 78 ページに掲載

#### 2 職員の状況

介護保険事業所「弥栄ヘルパーひだまり」の職員が兼務して実施した。

### 3 苦情の状況

苦情・・・1件

内 容	<p>① 訪問時間内での振込払いはケアマネが行うことになっているが、急なこともあるため代わりにしてほしい。</p> <p>② 掃除等丁寧にして欲しい。</p> <p>③ 訪問時間いっぱい仕事をしてほしい。</p>
申 出 人	本人
申出人の希望	障がい者等の弱者に対して優しさを持って対応してほしい。
対応・結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ①については、訪問時間の関係上から訪問直後に行う方法を提案した。その後は依頼がない。</li> <li>・ ②と③については、利用者に対し謝罪した。職員に対しては、掃除の方法など、改善方法について指導、指示を行った。</li> </ul>



## 第4 公益事業

### I ケアプランやさか(居宅介護支援事業) 事業報告

#### 【経営】

項目	目 標	実 績	到達度
1 収入			
居宅介護支援事業	・ 介護報酬の伴う担当件数 月平均 55 件	・ 月平均 53.9 件 達成率 98.0%	B
※ 詳細については報告資料①～⑤に掲載			
受託事業			
介護予防支援事業	・ 委託料の伴う受け持ち件数 月平均 43 件	・ 月平均 49.7 件 達成率 115.5%	A
その他受託事業	その他公益事業に掲載	—	—
※ 詳細については報告資料①～⑤に掲載			
2 人材の確保	職員の育成・定着に努める。	・ 新任の職員の育成に努めた。	A
<p>※ 居宅介護支援事業利用者のうち要介護者は、平成 22 年度の月平均件数 82.5 件をピークに減少が続いており、平成 31 年度は 53.9 件であった。</p> <p>ケアプランやさかの職員体制は、平成 24 年に 1 人増員し 3 人体制で居宅介護支援事業と社会福祉法人に義務付けられている公益的な事業を実施してきた。</p> <p>収支の状況は、平成 24 年度までは介護報酬と委託料等で公益事業の業務を含めた支出を賄うことができたが、その後は厳しい状況にある。</p> <p>平成 31 年度は職員 2.5 人体制で、そのうち常勤換算 2.0 人で管理業務と居宅介護支援業務を行い、常勤換算 0.5 人でその他公益事業等の業務を行いその費用を法人全体で負担した。</p> <p>他の介護保険事業の経営も厳しい状況であり、法人負担の軽減をはかるため居宅介護支援事業の収入増を目指さなければならない。</p>			

#### 【サービス提供】

項目	目 標	到達度
1 相談援助	・ 利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場にたって居宅支援を行なう。	・ 計画通り実施
① 課題分析の実施	・ 利用者が、自立した日常生活を営むことができるよう、日常生活上の能力や介護者の状況及び環境等を把握し、問題点を明らかにする。	A
② 居宅サービス計画の作成	・ 利用者の希望や課題分析に基づき、解決すべき課題に対する適切なサービスの組み合わせを検討する。 ・ 目標や達成時期、サービス内容や利用料等を記載して作成し、随時分かりやすく説明して同意を得る。	A

③ 実施状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月に一回は利用者宅を面接訪問し、評価を記録する。</li> <li>・ サービス事業所から利用状況を確認し、専門的見地からの意見を求める。(担当者会議による意見聴取)</li> </ul>	A
<p>※ 浜田地区広域行政組合条例及び過去に行われた島根県による実地指導などを基に、適正にサービス提供ができるよう努めた。</p> <p>※ タブレット式パソコンを導入し、カメラ機能や持ち運びを容易にすることで、訪問時の記録や書類作成の効率化・簡素化を図った。</p>		
項目	目 標	到達度
2 危機管理	・ 計画通り実施	
① 個人情報の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法令と守秘義務の遵守</li> <li>・ 個人情報の漏えい防止 (保管庫施錠、デスク上の整理)</li> </ul>	A
② 感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症についての知識及び対応を身につけ、自らが感染の媒体にならないよう配慮する。</li> <li>・ 感染症に伴うサービスの変更等に、速やかに対応する。</li> </ul>	A
③ 災害や被害に対する啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者が、訪問販売や詐欺の被害に遭わないよう、情報提供し助言する。</li> <li>・ 防災についての呼びかけや避難所の確認を行なう。</li> </ul>	A
<p>※ 感染症の感染拡大防止のため、在宅事業の対応フローチャートを作成し、発症予防、発生時の対応について職員間で共通認識をし、訪問時等の感染予防にも努めた。</p> <p>また、利用者・家族へ対し文書により分かりやすく説明した。</p> <p>※ 振り込め詐欺や高額な訪問販売等の被害防止の啓発に努めた。</p>		
3 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 迅速、かつ適切に対応し、真摯に受け止めて改善を図る。</li> </ul>	苦情申出なし
4 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域や関係機関との協力や連携に努め、積極的に取り組む。(その他公益事業に再掲)</li> </ul>	A
<p>※ 地域との連携については、その他公益事業に再掲している。</p>		

【人財育成】

1 研修

介護支援専門員は、広範囲な分野の知識と情報を必要とする専門職であるという認識を持ち、介護・医療の様々な分野の研修等に積極的に参加し資質向上に努めた。

特に、前年度末に定年退職した職員の後任として配置された職員は、資格を取得しているものの居宅介護支援業務は未経験のため育成に努めた。

※ 詳細については、報告資料⑥⑦に掲載している。

2 目標面接と能力評価

12月に実施した。

個別に能力評価をしてもらい、結果を基に面談を行なった。

【その他】

1 会議 委員会

① 会議

名 称	所掌事項	到達度
ケアマネ会議	サービス提供に係る留意事項の伝達、運営規程遵守の確認	B
※ 計画の作成に伴い、職員の関りや判断に迷うケースについては、随時職員間で情報共有や相談を行ないながら、ケアプラン点検・伝達・確認を行なうように努めた。 ※ 包括支援センターから主任介護支援専門員や担当職員に来所して頂き、日常生活支援総合事業の勉強会等を実施した。		

② 他事業所との共催

名 称	所掌事項	到達度
担当者会議	サービス計画の立案及び情報提供、サービス実施の評価、計画の見直し	計画通り 実施
管理者会議	各事業の運営、改善等の検討	
役職者研修	各事業所の報告と運営・改善・職場環境の整備	
防火管理委員会	施設の防火管理を適正に行えるよう検討する	
広報編集委員会	広報誌『ひだまり』の編集	
看護職員会議	資質向上の為の疾病等の勉強、看護職として必要な事項	不参加

【報告資料】

① 平成 31 年度中の契約者の増減及び年度末の契約・利用状況 単位：人

		契約者の増		契約者の減		増減	契約者数
要介護	26	新規契約 (要支援からの変更を含む)	11	療養型病床への入院、特 養入所、転居、死亡、要支 援への変更等により終了	+15	64	
要支援	19	新規契約 (事業対象者、要介護 からの変更を含む)	13	長期入院・養護入所によ る休止、要介護への変更等 による	+ 6	55	
合 計	45		24		+21	119	
31 年度末のサービス利用者 (介護報酬・委託料請求件数)							104

※ 契約者数欄の合計と年度末のサービス利用者数が異なるのは、入院等によりサービス  
を利用していない契約者がいるためである。

② 地域別利用者数 (令和 2 年 3 月 31 日現在) 単位：人

	弥栄町内	寿光苑	三隅町	旧浜田市	合計
要 介 護	45	6	2	3	56
要支援・事業対象者	39	2	7	0	48
合 計	84	8	9	3	104

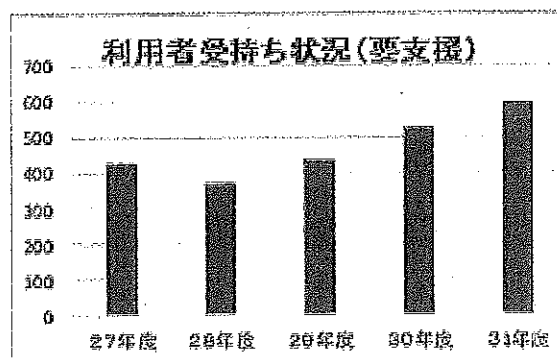
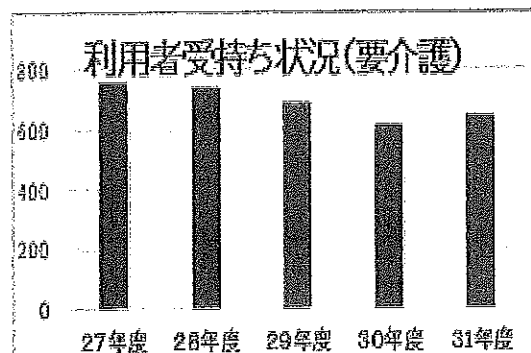
※ 要支援者・事業対象者 48 人の内、弥栄町内 (寿光苑を含む) の利用者は 85.4% に対  
し、要介護者 56 人の内、弥栄町内 (寿光苑を含む) の利用者は 91.1% となった。

養護老人施設  
やすらぎの家

③ 利用者の生活状況 (単位：人)

	家族と同居	高齢者夫婦	独 居	施設入所	合 計	うち夫婦でサービス利用
30 年 3 月	37	18	28	10	93	10 (5 組)
31 年 3 月	29	15	37	14	95	4 (2 組)
R2 年 3 月	40	17	33	14	104	6 (3 組)

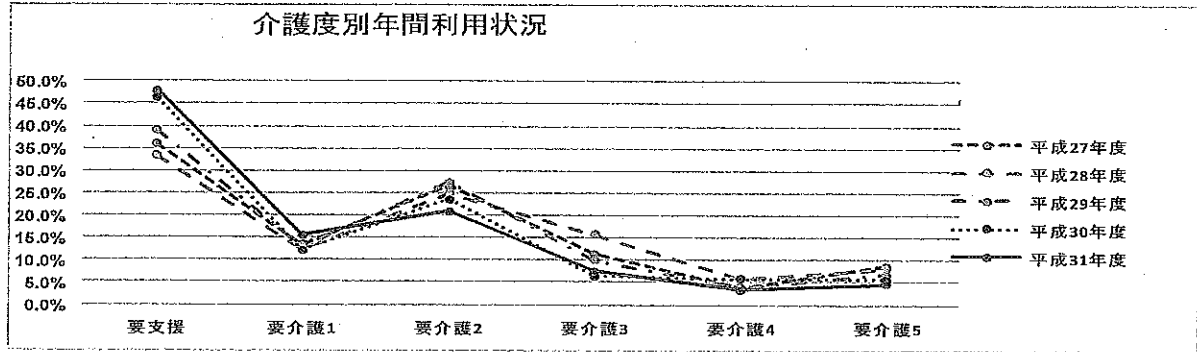
④ 介護報酬及び受託料が伴う担当件数



⑤ 介護度別年間利用者状況

単位：人

	要支援	要介護1・2	計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	延べ人数
29年度	93	344	437	147	307	114	44	75	687	1,009
30年度	140	387	527	138	269	74	67	65	613	1,140
31年度	114	482	596	194	259	94	42	58	647	1,243



⑥ 職場内及び法人研修の状況

開催月	研修名
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防避難訓練</li> <li>法人研修 (体を動かすことでこころをほぐし笑顔になる)</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症VR体験を通して認知症の方の心に寄り添う</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人全体研修 (メンタルヘルス研修)</li> <li>消防避難訓練</li> </ul>

⑦ 職場外研修の状況

開催日	研修名または研修内容	主催者	場所	参加者
5月20日	要介護認定訪問調査新任者研修	浜田地区広域行政組合	浜田市	杉原
6月14日	要介護認定訪問調査従事者研修	浜田地区広域行政組合	浜田市	串崎
7月1日	『介護医療院』についての研修	浜田地区介護支援専門員協会	広島市	島田、杉原、串崎
7月30日	災害対策研修	島根県介護支援専門員協会	浜田市	島田
10月13日	主任介護支援専門員フォローアップ研修	島根県介護支援専門員協会	浜田市	島田
10月27日	浜田地域介護支援専門員協会研修会	浜田地域介護支援専門員協会	浜田市	島田
11月8日	地域密着型ケアマネジメント研修	島根県介護支援専門員協会	浜田市	島田

⑧ 特定事業所集中減算に係る判定届けの状況

対象サービス	訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与
判定届け対象率	紹介率80%以上

※ 前期、後期ともに訪問介護と通所介護、地域密着型通所介護については紹介率が80%を超えたため、届出書の提出を行なった。

※ 訪問介護・通所介護については、特加算地域内である割合が90%以上、地域密着型通所介護については、サービスが位置付けられた計画件数が1月当たり平均10件以下であった為、正当な理由に該当し減算には至らなかった。

ア 【前期】(平成31年3月～令和元年8月)の届出対象となった事業の紹介率の状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパー ひだまり 97.7%	弥栄デイサービス 96.8%	共生型お天気いいね 100%	植野建材店 40.0%
美川ヘルパー 2.3%	デイサービス あいの会 3.2%		岩多屋事業部 36.1%

イ 【後期】(令和元年9月～令和2年2月)の届出対象となった事業の紹介率の状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパー ひだまり 98.6%	弥栄デイサービス 95.4%	共生型お天気いいね 100%	植野建材店 43.3%
いわみ中央福祉 センター 1.4%	デイサービス あいの会 3.4%		岩多屋事業部 31.3%

## II 高齢者等生活支援事業

### 1 日常生活援助事業

種 類	目 標	到 達 度												
法人独自の公益事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立と生活の質の確保を図り、介護予防につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>												
【事業内容】														
① 介護用品等の斡旋及び電話相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護用品等についての電話・訪問による相談及び斡旋</li> <li>日常生活上の相談</li> </ul>													
※ 平成31年度は2件の相談があり、介護用品の相談とポータブルトイレの貸し出しを行なった。														
② 訪問介護員（ホームヘルパー）の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材の買い物や調理、洗濯、住居等の掃除</li> <li>食事介助、排泄、体位交換、入浴、清拭等</li> <li>外出、通院、散歩等の付添い</li> <li>生活必需品の買物</li> </ul>													
※ 平成30年度は弥栄事業所8時間、浜田出張所68時間の利用があったが、平成31年度は浜田出張所の廃止や利用者の対象を弥栄町内に住所を有する者に限ることに変更したことなど、また、介護保険の利用限度枠内で支援を行うことができたため、事業利用の実績がなかった。														
③ 通所介護（デイサービス）の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険対象外の利用</li> <li>半日の利用や入浴のみの利用も可能</li> </ul>													
※ 介護保険の限度枠が不足し、希望回数を利用できない方が採用された。														
◎ 年間 延べ81人、月平均6.8人の利用であった。														
◎ 月別利用状況(人)														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	8	9	9	7	9	4	1	5	7	6	9	7	81	6.8
◎ 9月から11月までは1人、その他の月は2人の方が定期的に利用され、前年度と同日数の利用があった。														
④ 食事の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>予約制により弥栄苑に来ていただき食事（朝食、昼食、夕食）を提供する。</li> </ul>													
※ 弥栄苑に來所していただき、食事の提供を行った。														
◎ 月平均354.5食利用 ※ 前年度に比べ月平均81.1食の増となった。														
◎ 半期ごと及び月平均の食事提供数 単位：食														
	4月～9月	10月～3月	合計	月平均										
29年度	284	590	874	72.8										
30年度	1,159	2,122	3,281	273.4										
31年度	2,297	1,957	4,254	354.5										

## 2 高齢者等安心生活支援事業

種 類	目 標	到 達 度
法人独自の 公益事業	・ 自立と生活の質の確保を図り、介護予防に繋げる。	・ 目標通り実施

### (1) 声かけ訪問事業

#### 【事業内容】

- ・ 高齢者宅を定期的に訪問し、声かけ、安否確認、状態把握等を行ないながら、相談相手や顔なじみになることで、孤立感の解消を図る。
- ・ 防災の呼びかけ、悪質な訪問販売や詐欺等の被害に遭わないよう、情報を提供し助言を行う。

#### 【対象者】

- ・ 弥栄自治区に在住の75歳以上の独居及び高齢者夫婦世帯を対象とする。  
ただし、弥栄福祉会が実施する介護保険事業及び受託事業の利用者と、同じ敷地内に親族等が在住する者は除く。

#### 【利用者】

- ・ 対象者のうちから、同意文書による同意を得て利用者を決定する。

#### 【実施事業所】

- ・ 「弥栄ヘルパーひだまり」と「ケアプランやさか」で事業を実施した。

### □ 事業所別訪問件数の状況

単位：世帯

弥栄ヘルパーひだまり			ケアプランやさか		
集 落 名	対象世帯数	訪問世帯数	集 落 名	対象世帯数	訪問世帯数
寺 組	2	0	小 角	4	2
宮 組	2	0	横 谷	1	1
本郷下	0	0	大 坪	0	0
程 原	1	0	門 田	3	1
日 高	2	1	小 坂	3	2
西河内	2	0	金岡・高坂谷	2	0
畑	1	1	山 賀	2	1
六歩谷	1	0	塚の元	1	0
錦ヶ丘	2	0	野 坂	5	1
大 斉	3	3	仲 三	1	1
西の郷	3	0	大 斉	1	1
田野原	1	0	稲 代	1	0
下 谷	1	1			
合 計	24	6	合 計	24	10

※ 45世帯の対象世帯のうち16世帯に訪問の同意をいただき、「弥栄ヘルパーひだまり」が6世帯、「ケアプランやさか」が10世帯を担当した。

※ 「弥栄ヘルパーひだまり」は定期的に毎月訪問することができたが、「ケアプランやさか」では訪問することができない月があり、浜田市弥栄支所の保健師に状況把握を行うことなどを依頼し、協力を得ながら事業を実施した。



## (2) 支援員派遣事業

### 【事業内容】

- ・ 高齢者等から、体調変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行なう。

### 【対象者】

- ・ 浜田市弥栄町内に住所を有する75歳以上の高齢者のみの世帯、及び日常の健康状態や近隣の協力体制から支援が必要と認められる65歳以上の高齢者のみの世帯とする。

### 【利用者】

- ・ 対象者のうちから、同意文書による同意を得て利用者を決定する。

### 【支援員の訪問】

- ・ 支援員の訪問は、原則として午前8時30分から午後5時15分までの時間帯とし、この時間帯以外の時間帯に通報を受けた場合は、状況により救急車の手配などを行なう。
- ・ 支援員の訪問は、原則として2名体制とする。

### □ 年度別支援状況

年度	件数	備考
28年度	7件	
29年度	4件	
30年度	7件	
31年度	0件	

※ 30年度は7件の相談・対応を行なったが、31年度は実績がなかった。

### Ⅲ 住宅型有料老人ホームの経営

#### (1) やさかやすらぎの家運営事業

種 類	目 標	到 達 度											
住宅型 有料老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に不安を持つ高齢者への生活指導、及び生活支援を行なう事により、介護予防を推進し高齢者の健康を保持する。</li> <li>共同生活を通じて、社会的孤独感の解消を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>											
【事業内容等】													
1 入居定員： 6名													
2 業 務： 常駐の職員を置かず、介護保険事業所の職員が兼務で次の業務を行った。													
① 事務・管理 部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の運営の総括管理</li> <li>契約事務</li> <li>利用料の收受</li> <li>施設運営に関する庶務及び会計業務</li> <li>その他事務、管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>											
② 生活支援部 門	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活相談、助言</li> <li>生活支援</li> <li>介護保険サービスの紹介、利用支援等</li> <li>その他生活支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>											
③ 健康管理部 門	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な安否確認</li> <li>健康相談</li> <li>その他健康管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標通り実施</li> </ul>											
<p>※ 家族懇談会を7月27日に開催し、一家族の出席があった。 30年度の事業報告及び31年度の事業計画等をお知らせし、意見交換を行なった。</p> <p>※ サービス向上検討委員会を6月、9月、12月、3月に開催した。 食中毒予防や感染症予防の研修を行ない、居室での食料品の管理や手洗い・検温・外出時のマスクの装着等の励行をお願いした。</p>													
3 他のサービス利用： 日常生活に食事の提供、介護サービスの提供等が必要な場合は、日常生活援助事業、介護保険事業などを利用していただいた。													
□ やすらぎの家 入居状況（月別利用率）												単位：%	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
29年度	16.7	16.7	16.7	29.6	16.7	16.7	25.3	35.6	34.4	33.3	31.5	51.2	26.1
30年度	50.0	50.0	64.4	50.0	66.7	66.7	81.2	95.0	100.0	100.0	100.0	100.0	76.9
31年度	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98.4	98.9	90.3	99.2
※ 1ヶ月の平均利用率は99.2%で、前年度に比べ22.3%の増となった。													

#### IV その他公益事業

次の事業等を「ケアプランやさか」が実施した。

##### 1 要介護認定訪問調査

項目	目 標	実 績	到達度		
受託業務	・ 要介護認定訪問調査 月平均 8 件	・ 月平均 9.8 件 達成率 122.9%	A		
□ 要介護認定訪問調査実施状況 <span style="float: right;">単位：件</span>					
	在宅	施設	合計	月平均	備 考
29 年度	74	38	112	9.3	
30 年度	47	24	74	6.2	
31 年度	73	45	118	9.8	
※ 受託事業の要介護認定訪問調査は月平均 9.8 件で、前年対比 3.6 件の増であった。					

##### 2 家族介護者交流事業

項目	目 標	実 績	到達度
受託業務	・ 家族介護者交流事業 (介護者教室・交流事業 各 2 回)	・ 計画通り実施 10月と12月に同一日に開催した。	A
□ 実施状況			
事業	実施日	内 容	参加数
家 族 交 流 事 業	令和元年 10 月 12 日	・ 視覚障がい者のハーモニカ演奏会に参加した。 ・ 市内の介護者と交流した。	13 名
	令和元年 12 月 14 日	・ グリーフケアについての講演会へ参加した。 ・ 市内の介護者と交流した。	8 名
介護者教室	令和元年 10 月 12 日	・ VR機器を使用した認知症の疑似体験と認知症に対する学習会	22 名
	令和元年 12 月 14 日	・ 生活に関わる正しい薬の飲み方についての学習会	8 名
※ 介護者のリフレッシュと交流の場を設けた。			

### 3 地域内の会議等への参加、地域との連携

名称	所掌事項	到達度
地域ケア会議	弥栄町内在住高齢者の情報共有、支援目的の統一を図る。	計画通り参加
弥栄自治区高齢者対策検討会	町内の関係機関が集まり、包括ケアシステムの構築に向けての検討を行う。	
生涯学習と福祉の集い	生涯学習や健康・医療・福祉の活動を積極的に推進しているグループが、日ごろの取り組みの発表や課題の提案により、健やかに生き生きと生涯が過ごせる地域づくりを推進する。	
弥栄地区ささえあい協議体会議	社会福祉協議会を中心に、町内の「支えあい活動」の波及、「地域づくり」への連携・協力を図る。	
浜田市内社会福祉法人連絡会議	地域における公益的な取組の推進 生活課題と地域課題の検討 など	
第一層協議体会議	第二層支えあい協議体の報告 浜田市地域福祉活動計画の策定	
<p>※ 地域ケア会議では、今年度も、浜田市高齢者福祉係や弥栄診療所の研修医等が参加され、地域課題や個別援助の検討等、内容の充実化に努めた。</p> <p>※ 在宅高齢者等の日常生活上での生活課題や地域課題の解決に向けて、必要な取り組みについて検討する場へ参加した。</p> <p>※ 介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けることを支援するため、地域包括ケアシステムの構築を進める協議等へ積極的に参加した。</p> <p>※ 浜田市内の社会福祉法人が連携・協働により地域公益活動へ取り組み、「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会」の設立準備会へ参加し、11月に連絡会が設立された。</p> <p>※ 今後も、継続した参加が必要である。</p>		

## 事業報告の附属明細書

社会福祉法第59条第1号に基づき報告する平成31年度事業報告の附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成していません。

令和2年5月

社会福祉法人 弥栄福祉会  
理事長 石橋正夫

